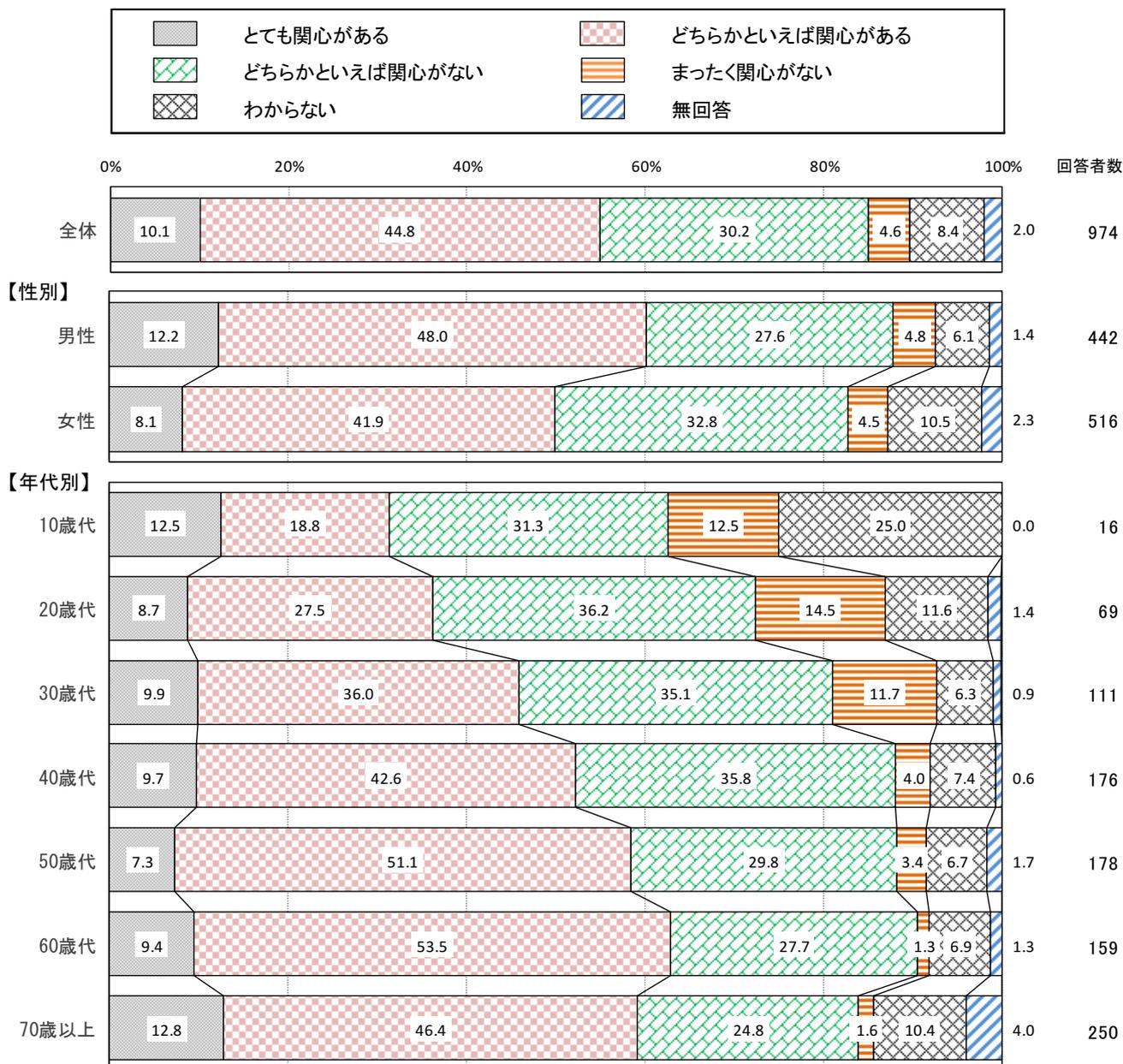


## 2 市政について

## 2 市政について

### (1) 市政への関心 (問 16・S A)



◆ 市政（市の施策や事業など）に関心があるかとたずねたところ、「とても関心がある」と答えた人は 10.1%、「どちらかといえば関心がある」と答えた人は 44.8%で、あわせると、市政に関心のある人は5割以上（54.9%）でした。

一方、「まったく関心がない」と答えた人は 4.6%、「どちらかといえば関心がない」と答えた人は 30.2%で、あわせると、市政に関心がない人は3割以上（34.8%）でした。

#### 【性別比較】

「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」と答えた人をあわせた割合は、男性（60.2%）の方が、女性（50.0%）より、10.2ポイント高くなっています。

#### 【年代別比較】

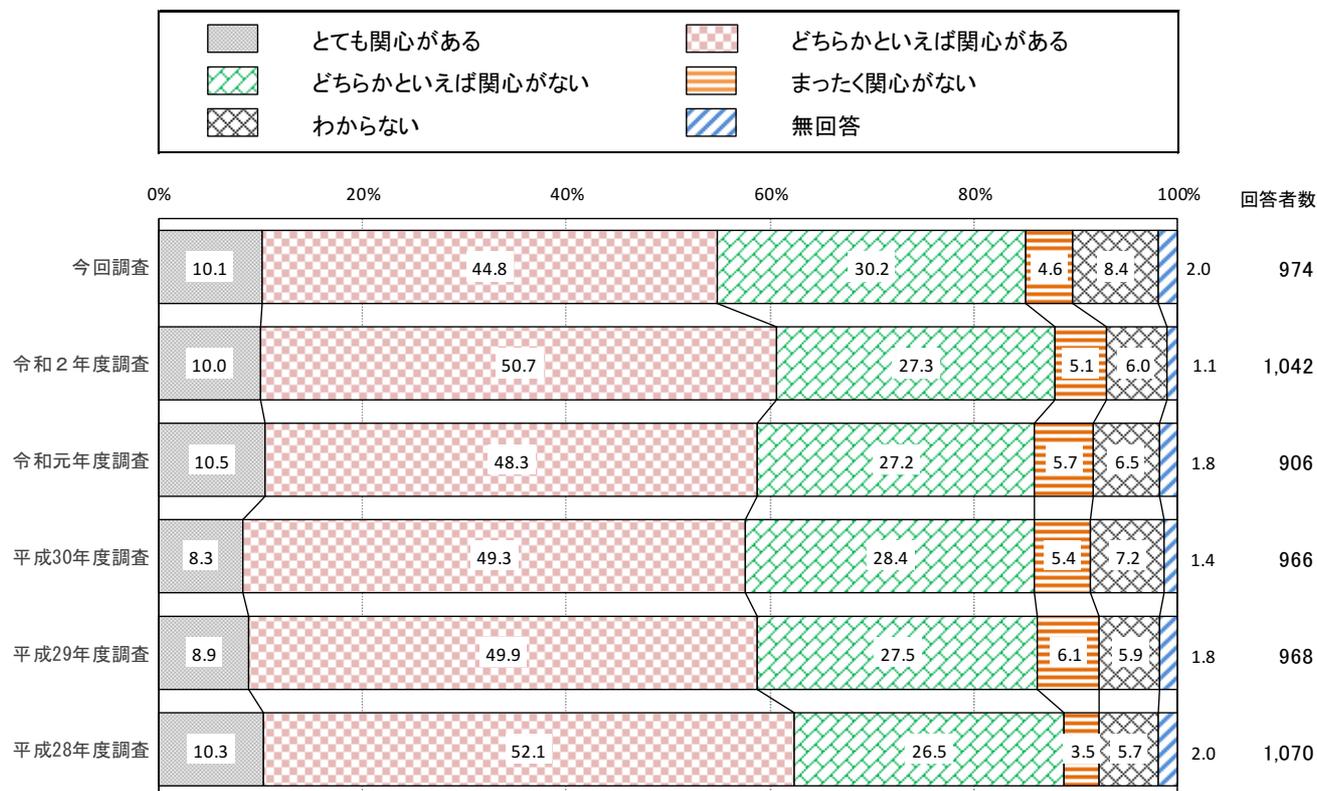
「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」と答えた人をあわせた割合は、60歳代（62.9%）の方が、10歳代（31.3%）より、31.6ポイント高くなっています。

<参考>

【過去の市政世論調査との比較】

- ◆ 調査方法や標本数が異なるため単純な増減の比較はできませんが、市政に「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」と答えた人をあわせた割合は 54.9%で、前回の調査から 5.8ポイント低くなっています。

市政への関心



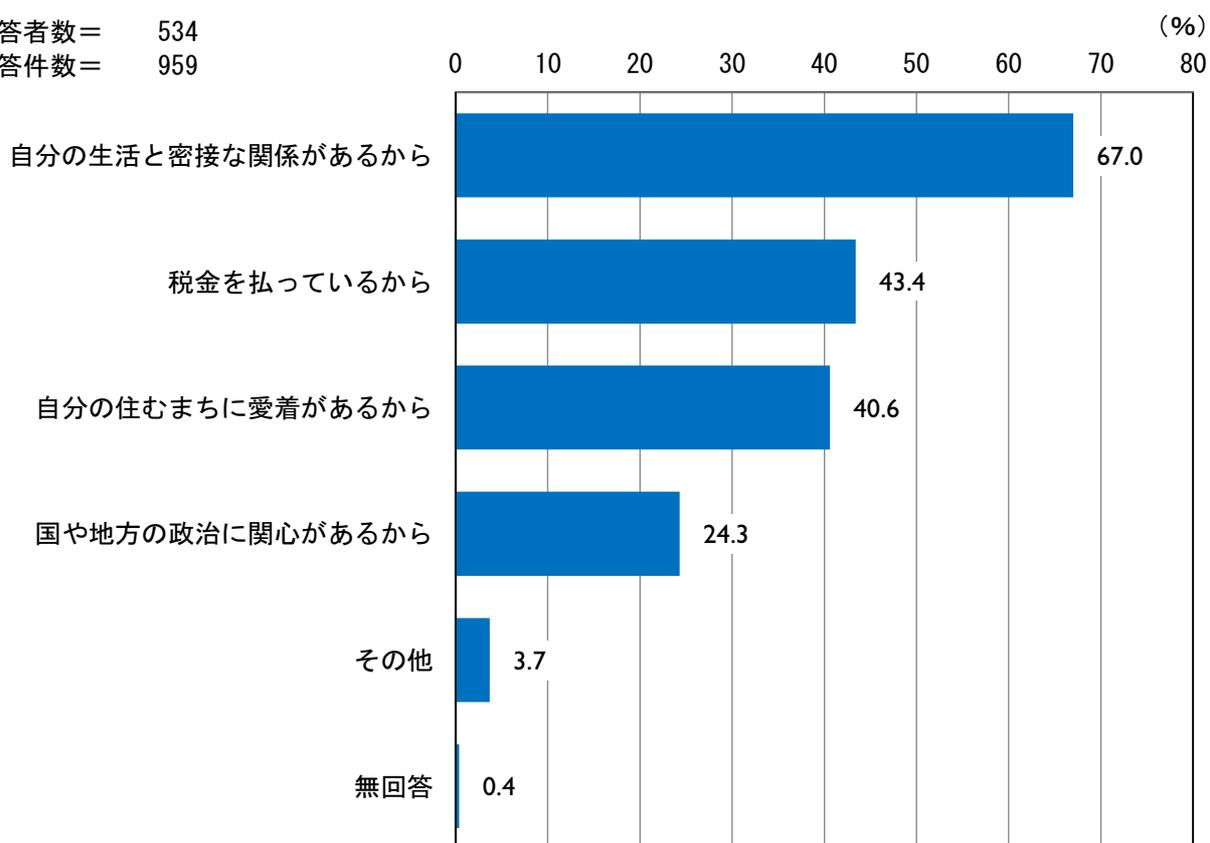
資料：名古屋市「市政世論調査」

(平成 28 年度、平成 29 年度、平成 30 年度、令和元年度、令和 2 年度、令和 3 年度  
(今回の調査))

※各調査の詳細については、P. 3 参照

## (2) 市政に関心がある理由 (問 17・MA)

回答者数 = 534  
回答件数 = 959



- ◆ 市政に関心があると答えた人に、その理由をたずねたところ、「自分の生活と密接な関係があるから」(67.0%)と答えた人が約7割で最も多く、次いで、「税金を払っているから」(43.4%)、「自分の住むまちに愛着があるから」(40.6%)と続いています。

		自分の生活と密接な関係があるから	税金を払っているから	自分の住むまちに愛着があるから	国や地方の政治に関心があるから	その他	無回答	回答者数	回答個数（平均）
全体		67.0	43.4	40.6	24.3	3.7	0.4	534	1.8
性別	男性	60.2	46.2	47.0	30.5	3.4	0.0	266	1.9
	女性	74.8	40.3	33.7	18.6	3.5	0.8	258	1.7
年代別	10歳代	80.0	40.0	80.0	40.0	0.0	0.0	5	2.4
	20歳代	76.0	48.0	36.0	28.0	0.0	0.0	25	1.9
	30歳代	66.7	58.8	13.7	19.6	7.8	0.0	51	1.7
	40歳代	67.4	52.2	32.6	20.7	4.3	0.0	92	1.8
	50歳代	65.4	44.2	33.7	19.2	3.8	1.0	104	1.7
	60歳代	69.0	49.0	42.0	21.0	2.0	0.0	100	1.8
	70歳以上	65.5	27.7	58.1	33.1	3.4	0.7	148	1.9
地出生別	名古屋市	63.2	39.2	50.4	20.4	4.8	0.0	250	1.8
	名古屋市以外	70.5	47.3	31.6	28.0	2.5	0.7	275	1.8
居住歴別	5年未満	58.3	62.5	8.3	29.2	12.5	0.0	24	1.7
	5年以上10年未満	75.7	51.4	21.6	18.9	2.7	0.0	37	1.7
	10年以上20年未満	72.5	58.8	25.5	31.4	0.0	0.0	51	1.9
	20年以上30年未満	73.4	45.3	29.7	25.0	1.6	0.0	64	1.8
	30年以上	64.8	38.7	49.0	23.8	4.0	0.6	349	1.8

(単位：%)

#### 【性別比較】

「自分の生活と密接な関係があるから」と答えた人の割合は、女性(74.8%)の方が、男性(60.2%)より、14.6ポイント高くなっています。

#### 【年代別比較】

「自分の住むまちに愛着があるから」と答えた人の割合は、10歳代(80.0%)の方が、30歳代(13.7%)より、66.3ポイント高くなっています。

#### 【出生地別比較】

「自分の住むまちに愛着があるから」と答えた人の割合は、生まれてからずっと名古屋市に住んでいる人(50.4%)の方が、名古屋市以外から引っ越してきた人(31.6%)より、18.8ポイント高くなっています。

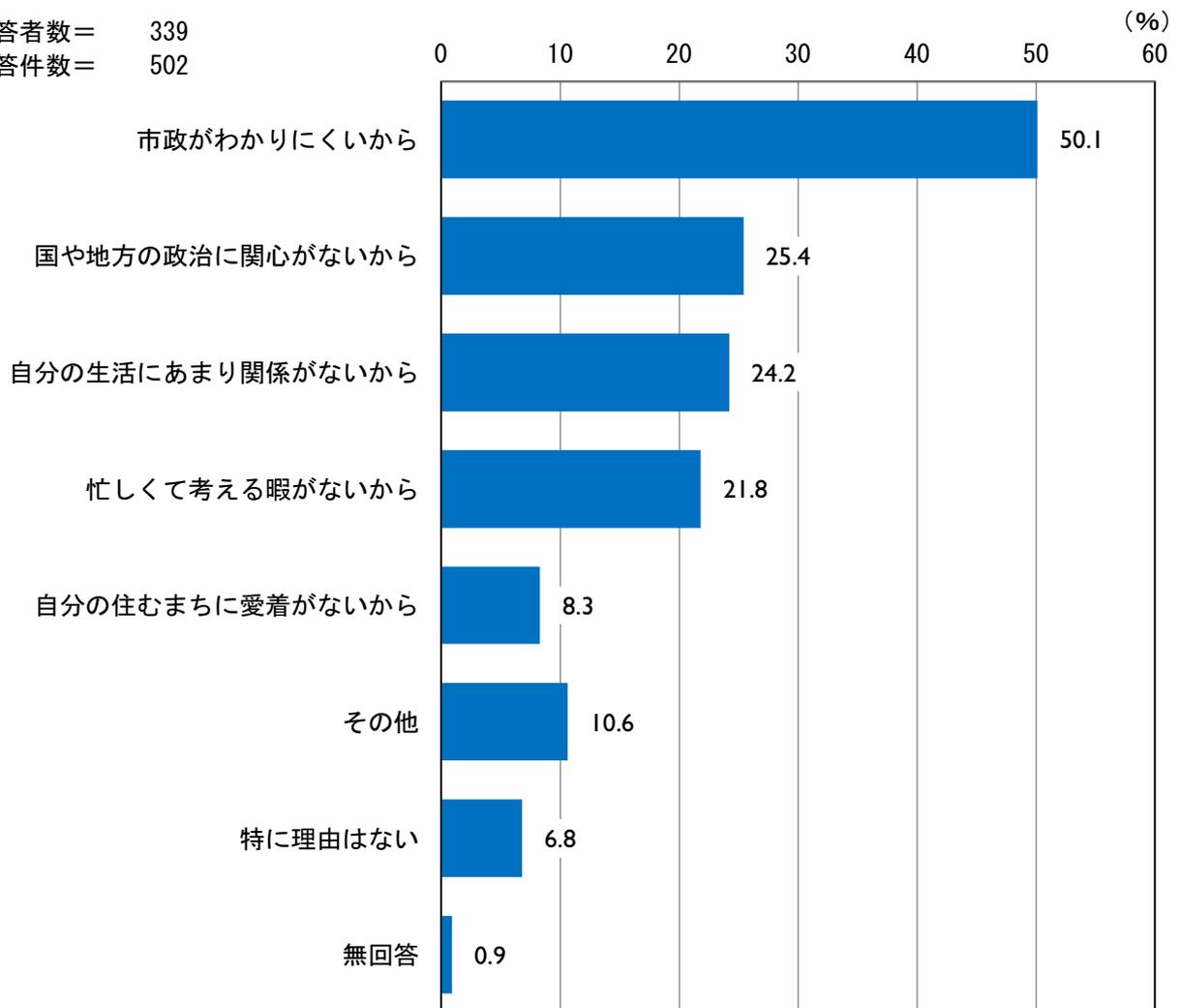
一方、「税金を払っているから」と答えた人の割合は、名古屋市外から引っ越してきた人(47.3%)の方が、生まれてからずっと名古屋市に住んでいる人(39.2%)より、8.1ポイント高くなっています。

#### 【居住歴別比較】

「自分の住むまちに愛着があるから」と答えた人の割合は、居住歴が長くなるほど高くなる傾向があり、30年以上(49.0%)の方が、5年未満(8.3%)より、40.7ポイント高くなっています。

(3) 市政に関心がない理由 (問 18・MA)

回答者数= 339  
回答件数= 502



- ◆ 市政に関心がないと答えた人に、その理由をたずねたところ、「市政がわかりにくいから」(50.1%)と答えた人が約5割で最も多く、次いで「国や地方の政治に関心がないから」(25.4%)、「自分の生活にあまり関係がないから」(24.2%)、「忙しくて考える暇がないから」(21.8%)と続いています。

		市政がわかりにくいから	国や地方の政治に関心がないから	自分の生活にあまり関係がないから	忙しくて考える暇がないから	自分の住むまちに愛着がないから	その他	特にない	無回答	回答者数	回答個数（平均）
全体		50.1	25.4	24.2	21.8	8.3	10.6	6.8	0.9	339	1.5
性別	男性	47.6	23.1	26.6	21.7	9.1	15.4	6.3	1.4	143	1.5
	女性	52.1	27.6	22.4	21.9	7.3	7.3	7.3	0.5	192	1.5
年代別	10歳代	71.4	42.9	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	7	1.6
	20歳代	40.0	31.4	20.0	25.7	11.4	5.7	11.4	0.0	35	1.5
	30歳代	50.0	36.5	23.1	26.9	15.4	7.7	5.8	1.9	52	1.7
	40歳代	45.7	28.6	20.0	37.1	10.0	10.0	5.7	0.0	70	1.6
	50歳代	61.0	18.6	23.7	16.9	1.7	13.6	5.1	1.7	59	1.4
	60歳代	43.5	15.2	26.1	15.2	4.3	19.6	10.9	0.0	46	1.3
	70歳以上	53.0	22.7	31.8	9.1	7.6	7.6	6.1	1.5	66	1.4
地別生	名古屋市	54.3	24.5	27.2	23.8	4.0	11.9	9.3	0.7	151	1.6
	名古屋市以外	46.7	27.2	21.7	20.6	11.7	10.0	4.4	1.1	180	1.4
居住歴別	5年未満	17.9	35.7	17.9	25.0	28.6	17.9	0.0	3.6	28	1.5
	5年以上10年未満	47.1	35.3	17.6	17.6	17.6	17.6	5.9	0.0	17	1.6
	10年以上20年未満	47.7	25.0	22.7	25.0	11.4	6.8	4.5	0.0	44	1.4
	20年以上30年未満	47.7	25.0	20.5	22.7	9.1	9.1	9.1	2.3	44	1.5
	30年以上	55.5	23.5	26.5	21.0	3.0	10.5	8.0	0.5	200	1.5

(単位：%)

#### 【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

#### 【年代別比較】

標本数が少ないため比較は難しいですが、「忙しくて考える暇がないから」と答えた人の割合は、40歳代（37.1%）の方が、70歳以上（9.1%）より、28.0ポイント高くなっています。

#### 【出生地別比較】

標本数が少ないため比較は難しいですが、「自分の住むまちに愛着がないから」と答えた人の割合は、名古屋市以外から引っ越してきた人（11.7%）の方が、生まれてからずっと名古屋市に住んでいる人（4.0%）より、7.7ポイント高くなっています。

#### 【居住歴別】

標本数が少ないため比較は難しいですが、「市政がわかりにくいから」と答えた人の割合は、30年以上（55.5%）の方が、5年未満（17.9%）より、37.6ポイント高くなっています。

#### (4) 市政への評価と要望（問19・20）

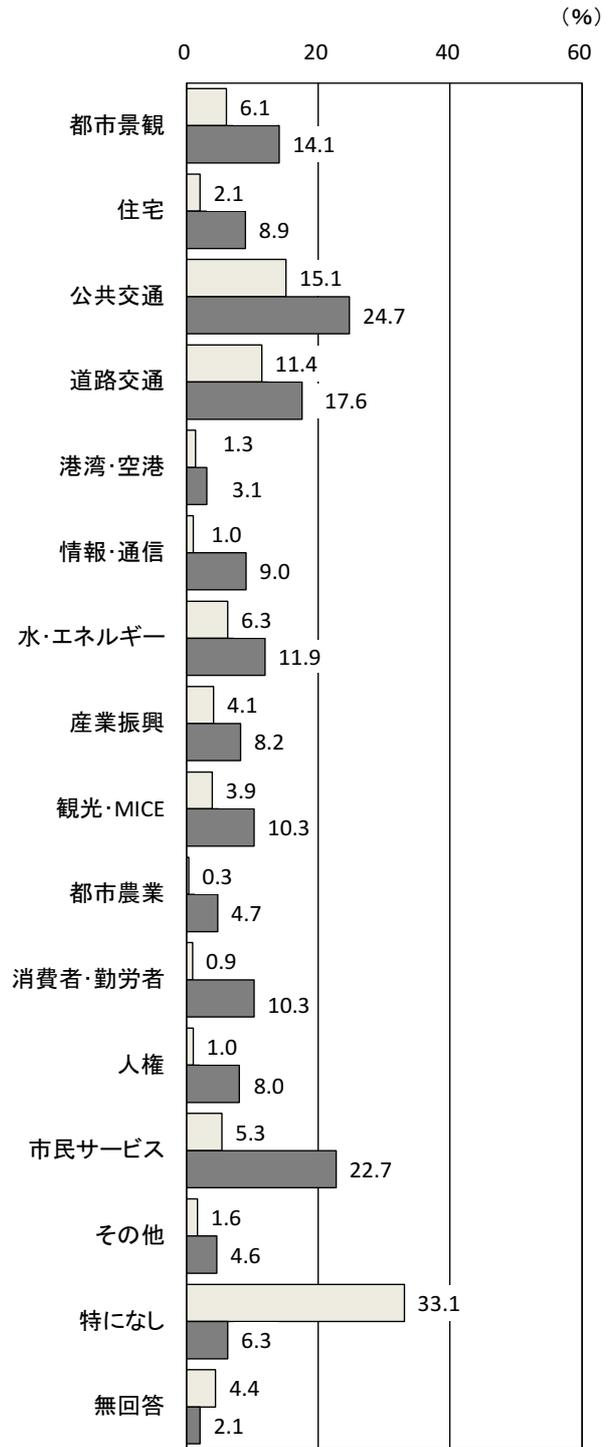
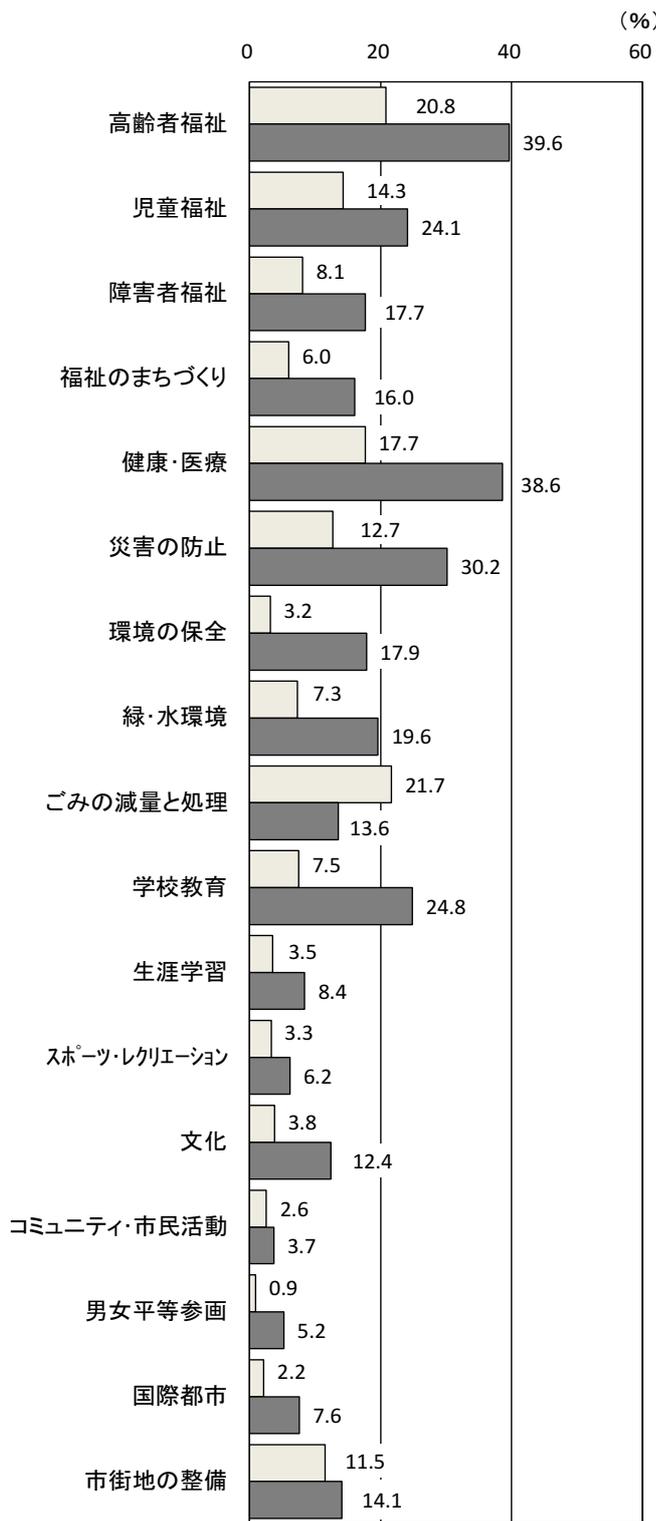
市政について、その評価と今後の要望をたずねました。

名古屋市基本構想に基づき構成した30項目（「その他」を除く）の中から、「特によく取り組んでいると思う」項目（問19）及び「特に力を入れて進めてほしい」項目（問20）を、それぞれ複数選んでもらう方式で行ったもので、同じ項目では平成12年度の第39回市政世論調査から実施しています。

以下の項目は、現在、名古屋市が進めている事業を分野別に30項目でまとめたものです。

		問19 い特 るに とよ 思 く う 取 こ り と 組 ん で	問20 て特 ほに し力 いを こ入 れ と 進 め	
1	高齢者福祉	介護サービスの充実、高齢者が生きがいを感じ安心して暮らすための支援など	20.8	39.6
2	児童福祉	保育の充実、子どもや子育て家庭に対する支援、虐待への対策など	14.3	24.1
3	障害者福祉	障害者のための施設や制度の充実、仕事をもって暮らすための支援など	8.1	17.7
4	福祉のまちづくり	バリアフリーのまちづくり、高齢者の知恵や経験を生かした地域活動の推進など	6.0	16.0
5	健康・医療	市民の健康づくり、病気の予防、感染症対策や医療の充実など	17.7	38.6
6	災害の防止	地震対策や河川・下水道の水害対策、消防・救急の体制の充実など	12.7	30.2
7	環境の保全	温室効果ガスの排出抑制などの地球環境問題、公害防止への取り組みなど	3.2	17.9
8	緑・水環境	まちに緑を増やしたり、公園の整備やうるおいのある水辺づくりへの取り組みなど	7.3	19.6
9	ごみの減量と処理	ごみの発生を抑えること、リサイクルの推進、処理施設の整備など	21.7	13.6
10	学校教育	幼児期から大学までの教育内容や教育環境の充実、保護者に対する経済的支援など	7.5	24.8
11	生涯学習	誰もが学びたいときに自由に学べるような環境づくりやそのための情報提供など	3.5	8.4
12	スポーツ・レクリエーション	スポーツやレクリエーション活動の普及、施設の整備など	3.3	6.2
13	文化	芸術や文化活動の支援、独自の魅力・文化の発信、文化財を守ることなど	3.8	12.4
14	コミュニティ・市民活動	住民が地域で活動するための条件整備や活動を活発にしていくことなど	2.6	3.7
15	男女平等参画	性別にかかわる人権侵害の解消、あらゆる分野における女性の活躍推進など	0.9	5.2
16	国際都市	国際交流の推進、外国人市民が暮らしやすいまちづくりなど	2.2	7.6
17	市街地の整備	土地の合理的な利用、まちの整備など	11.5	14.1
18	都市景観	魅力あるまちなみづくり、歴史的に重要な建築物の保存・活用など	6.1	14.1
19	住宅	質の高い住まいづくりや住まいの確保への支援など	2.1	8.9
20	公共交通	市バス・地下鉄などの公共交通の利便性向上や利用促進など	15.1	24.7
21	道路交通	車道や歩道など道路の整備、駐車・駐輪対策、交通安全対策など	11.4	17.6
22	港湾・空港	国際競争力をもつ港や空港を整備することなど	1.3	3.1
23	情報・通信	情報セキュリティの確保、安全で格差のない情報化の推進など	1.0	9.0
24	水・エネルギー	安心・安全でおいしい水道水の安定的な供給、地球環境に配慮したエネルギー利用の促進など	6.3	11.9
25	産業振興	中小企業や商店街の支援、企業誘致や創業支援、研究や開発の活発化など	4.1	8.2
26	観光・MICE(マイス)	観光客を増やしたり、国際会議や見本市などのMICEを誘致したりすることなど	3.9	10.3
27	都市農業	農業への支援、農業を通じた交流の推進など	0.3	4.7
28	消費者・勤労者	消費者を守る取り組み、ワーク・ライフ・バランスや就労支援の推進など	0.9	10.3
29	人権	人権が尊重され差別や偏見がない社会の実現をめざすことなど	1.0	8.0
30	市民サービス	情報公開や情報提供・情報発信の推進、区役所・支所などにおける市民の利便性を向上させることなど	5.3	22.7
31	その他		1.6	4.6
32	特になし		33.1	6.3
	無回答		4.4	2.1

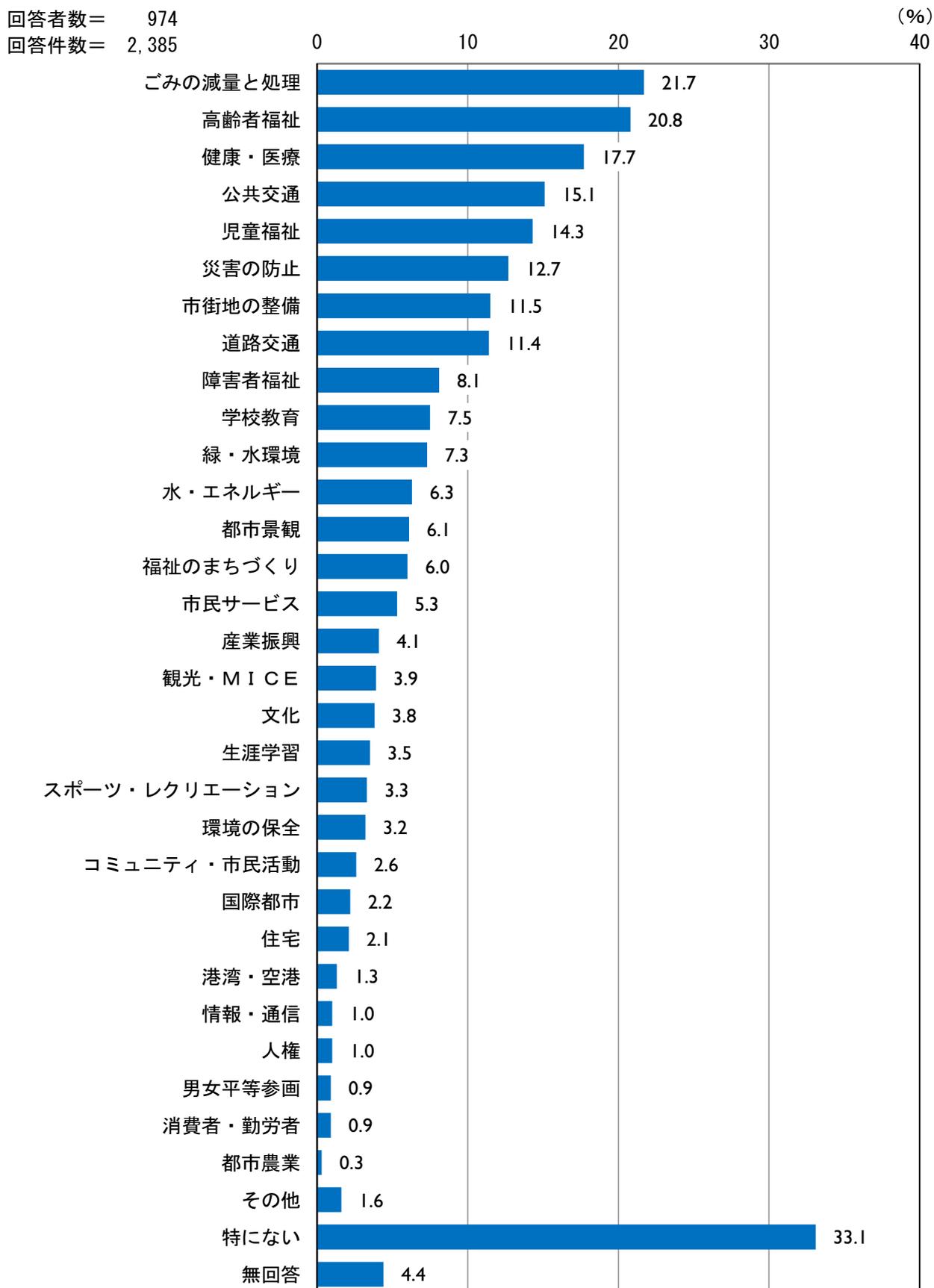
(単位：%)



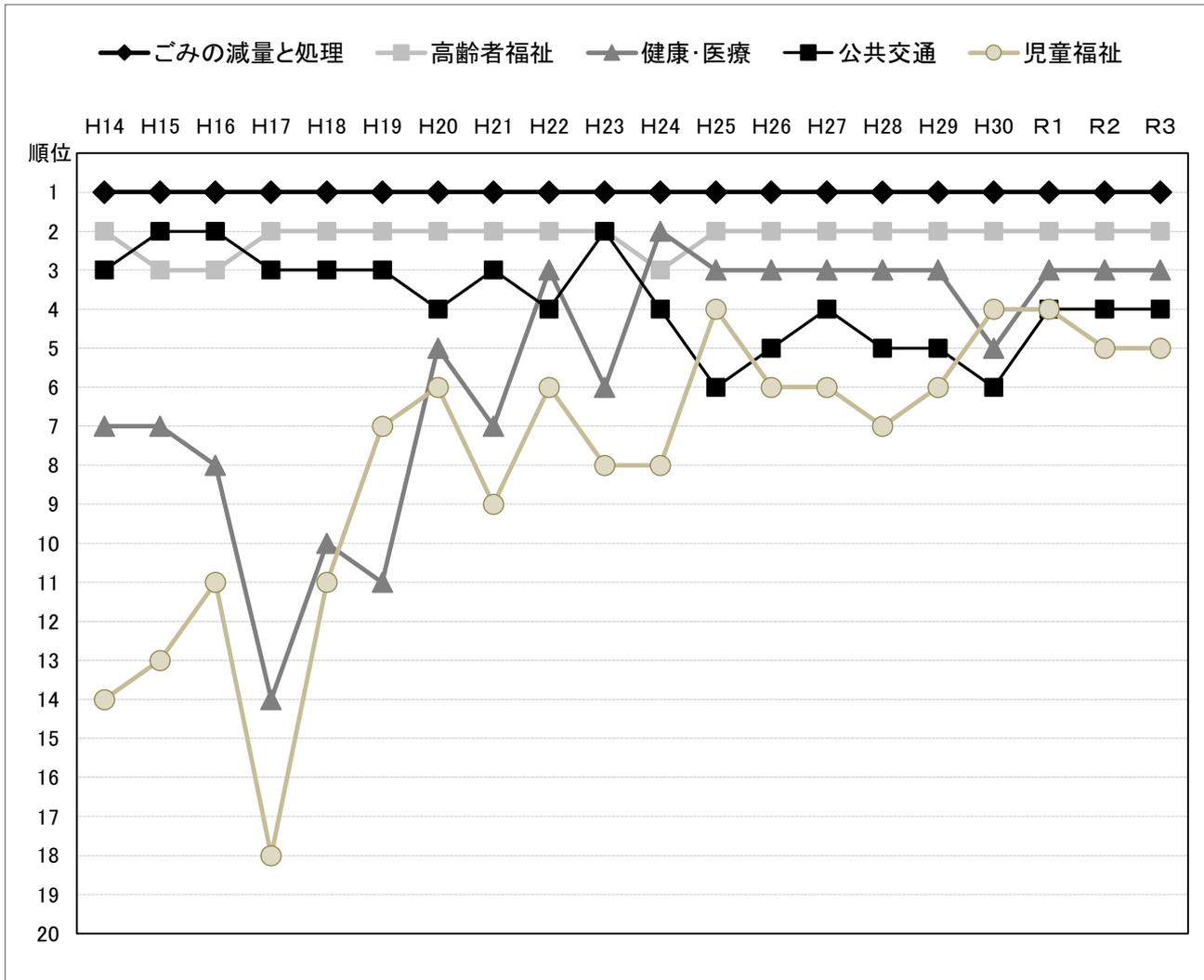
問19 名古屋市が特によく取り組んでいると思うこと  
 問20 名古屋市に特に力を入れて進めてほしいこと

(4) ① 市政への評価（名古屋市が特によく取り組んでいると思うこと）（問19・MA）

名古屋市が特によく取り組んでいると思う事業の分野をたずねたところ、「ごみの減量と処理」（21.7%）、「高齢者福祉」（20.8%）が約2割となり、これらに次いで、「健康・医療」（17.7%）、「公共交通」（15.1%）、「児童福祉」（14.3%）と続いています。



上位5項目の順位の経年変化（市政の評価）



- ◆ 「ごみの減量と処理」は毎年第1位となっています。
- ◆ 「高齢者福祉」は、平成25年度調査以降、毎年第2位となっています。
- ◆ 「健康・医療」は、平成25年度調査以降、平成30年度の第5位を除き毎年第3位となっています。
- ◆ 「公共交通」は、平成30年度は第6位でしたが、今回の調査では令和元年度、令和2年度同様、第4位となっています。
- ◆ 「児童福祉」は、平成28年度では第7位、平成29年度では第6位、平成30年度および令和元年度は第4位でしたが、今回の調査では令和2年度同様、第5位となっています。

資料：名古屋市「市政世論調査」

（平成14年度、平成15年度、平成16年度、平成17年度、平成18年度、平成19年度、平成20年度、平成21年度、平成22年度、平成23年度、平成24年度、平成25年度、平成26年度、平成27年度、平成28年度、平成29年度、平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度（今回の調査））

※各調査の詳細については、P. 3参照

市政への評価（名古屋市が特によく取り組んでいると思うこと）について、第1位から第5位までの傾向は、次のとおりです。（性別、年代別などのデータ一覧は、P. 63 以降にあります。）

**第1位 ごみの減量と処理（21.7%）**

**【性別比較】**

大きな差は見られませんでした。

**【年代別比較】**

70歳以上（37.2%）の方が、30歳代（9.9%）より、27.3ポイント高くなっています。

**【居住区別比較】**

西区（38.2%）の方が、名東区（5.6%）より、32.6ポイント高くなっています。

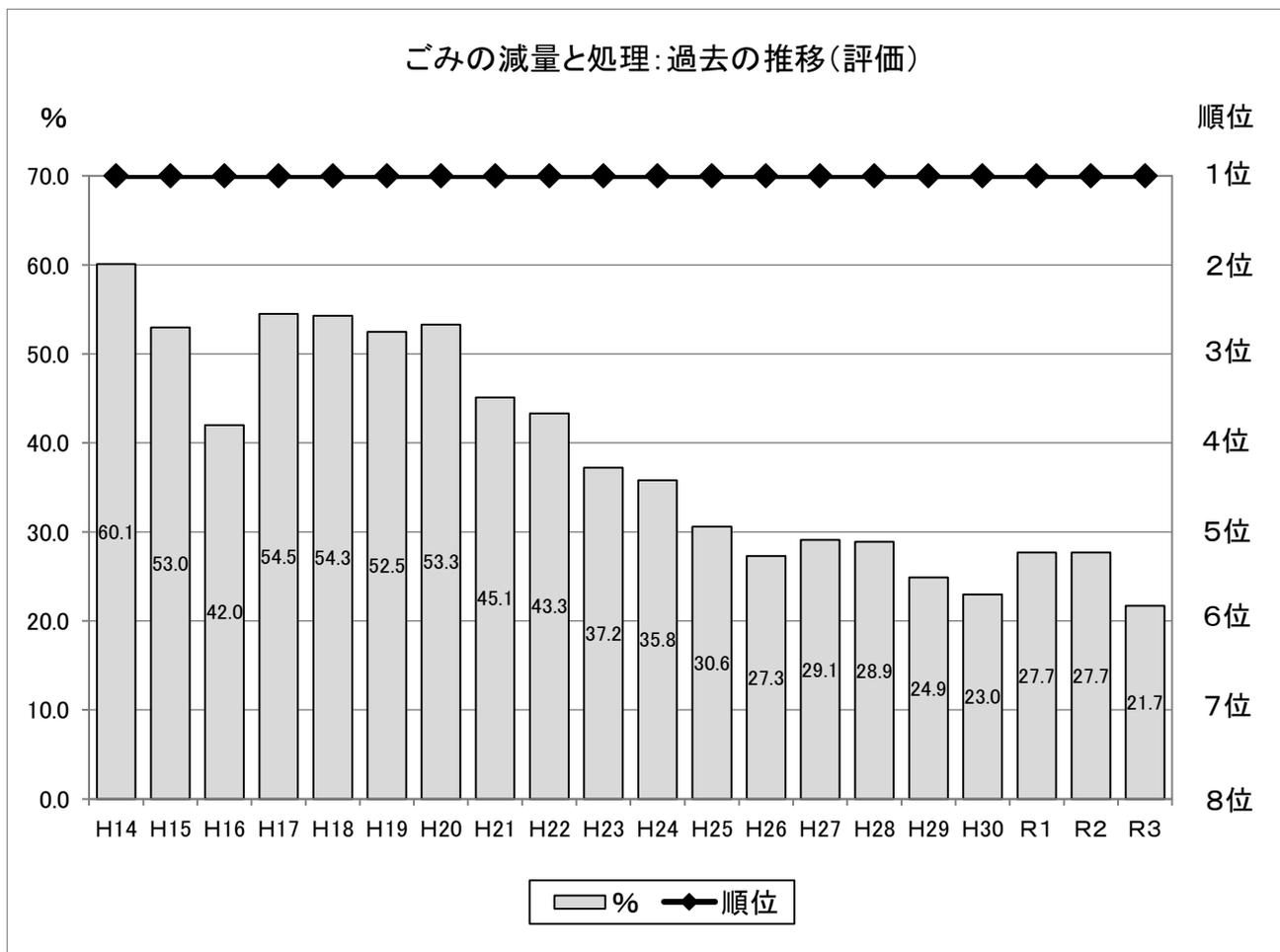
**【出生地別比較】**

大きな差は見られませんでした。

**【居住歴別比較】**

30年以上（25.9%）の方が、10年以上20年未満（10.6%）より、15.3ポイント高くなっています。

**【過去の推移（比率、順位）】**



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています（各調査の詳細については、P. 3参照）。

第2位 高齢者福祉 (20.8%)

【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

【年代別比較】

70歳以上 (38.4%)の方が、20歳代 (5.8%)より、32.6ポイント高くなっています。

【居住区別比較】

南区 (35.8%)の方が、熱田区 (12.5%)より、23.3ポイント高くなっています。

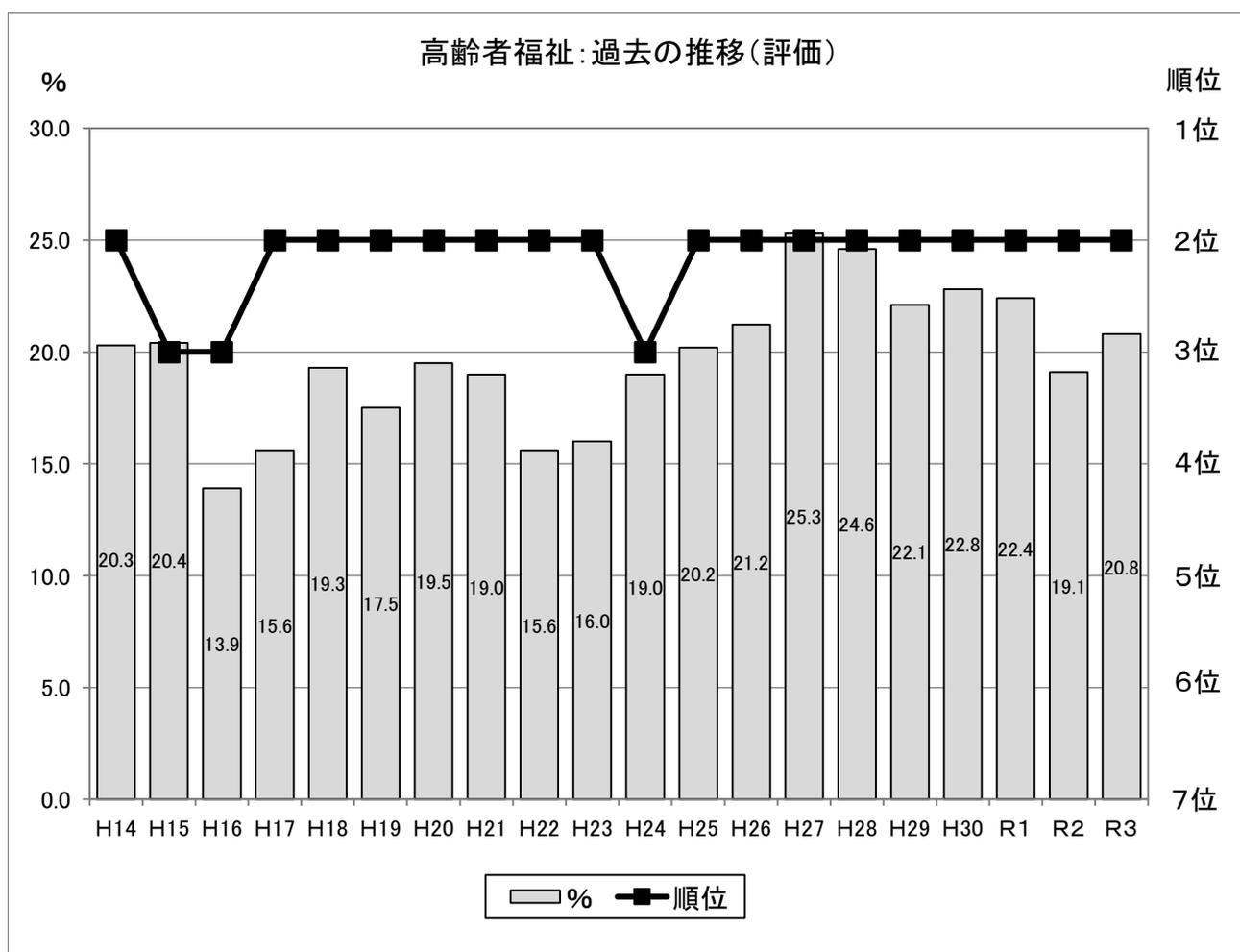
【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

【居住歴別比較】

30年以上 (27.0%)の方が、5年未満 (5.3%)より、21.7ポイント高くなっています。

【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

### 第3位 健康・医療 (17.7%)

#### 【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

#### 【年代別比較】

70歳以上 (25.2%)の方が、10歳代 (0.0%)より、25.2ポイント高くなっています。

#### 【居住区別比較】

守山区 (22.4%)の方が、熱田区 (8.3%)より、14.1ポイント高くなっています。

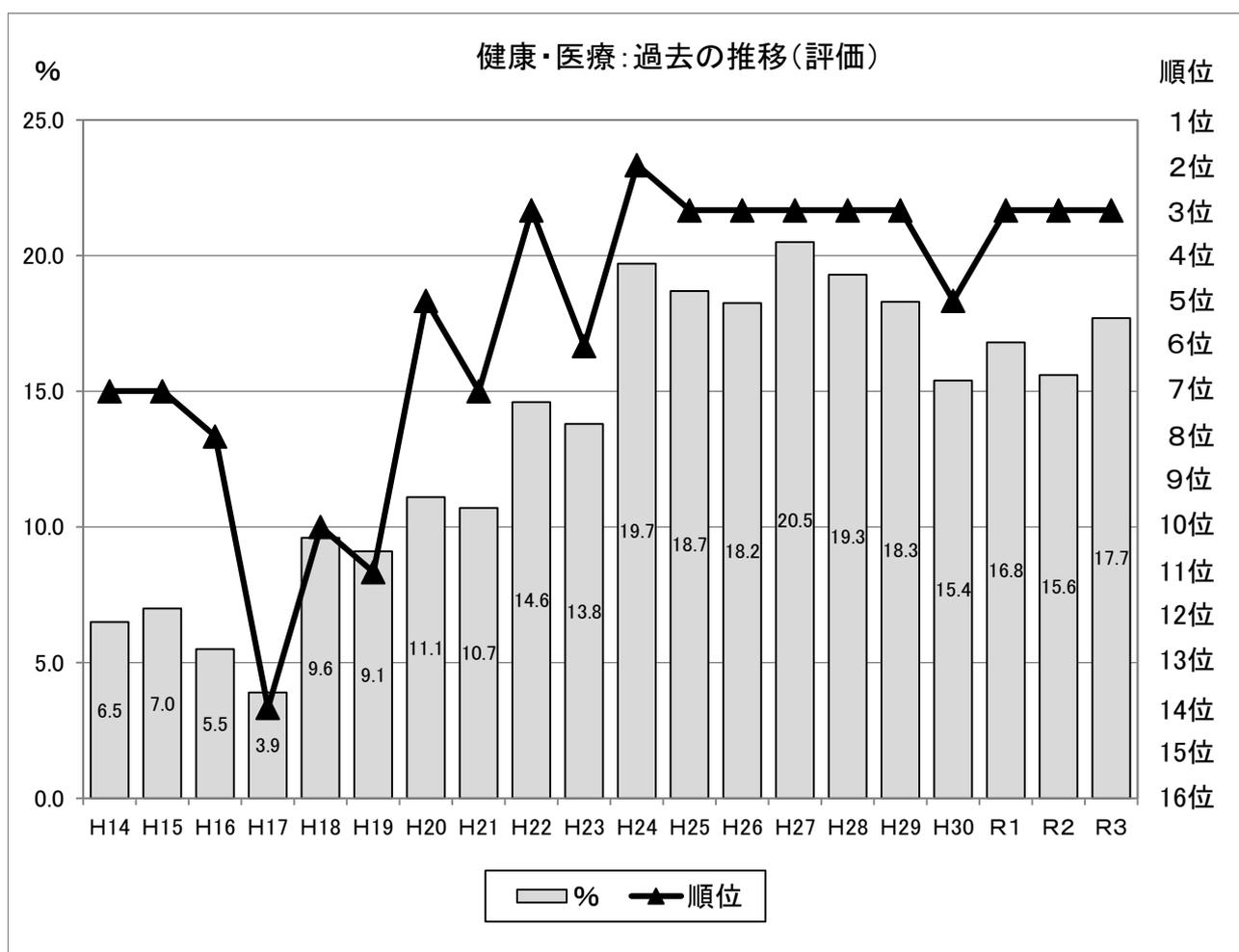
#### 【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

#### 【居住歴別比較】

10年以上20年未満 (19.2%)の方が、20年以上30年未満 (10.7%)より、8.5ポイント高くなっています。

#### 【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

#### 第4位 公共交通 (15.1%)

##### 【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

##### 【年代別比較】

70歳以上 (21.6%)の方が、20歳代 (8.7%)より、12.9ポイント高くなっています。

##### 【居住区別比較】

熱田区 (37.5%)の方が、中区 (6.3%)より、31.2ポイント高くなっています。

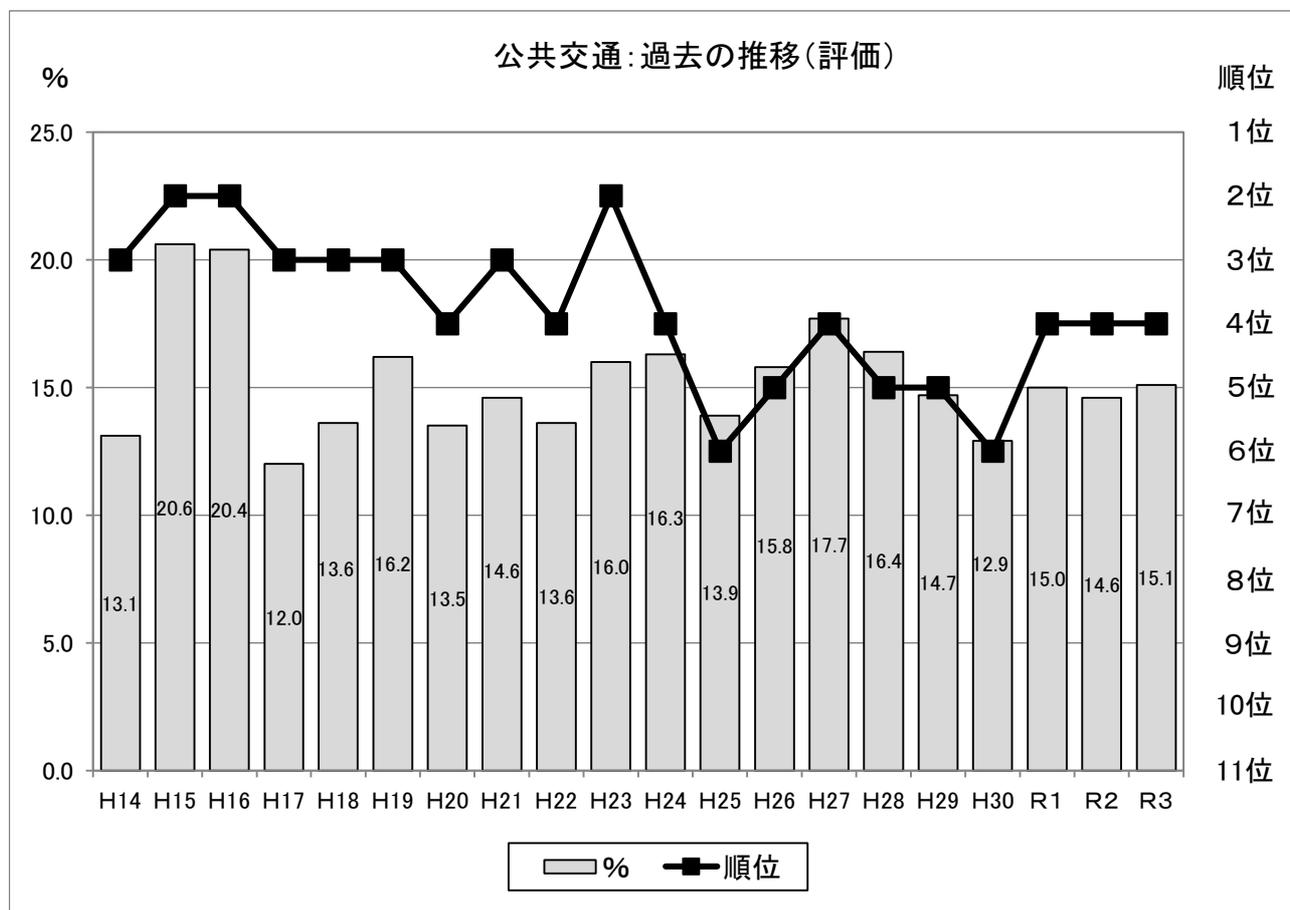
##### 【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

##### 【居住歴別比較】

30年以上 (16.7%)の方が、5年未満 (5.3%)より、11.4ポイント高くなっています。

##### 【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

## 第5位 児童福祉 (14.3%)

### 【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

### 【年代別比較】

60歳代 (17.0%)の方が、10歳代 (6.3%)より、10.7ポイント高くなっています。

### 【居住区別比較】

天白区 (22.5%)の方が、熱田区 (4.2%)より、18.3ポイント高くなっています。

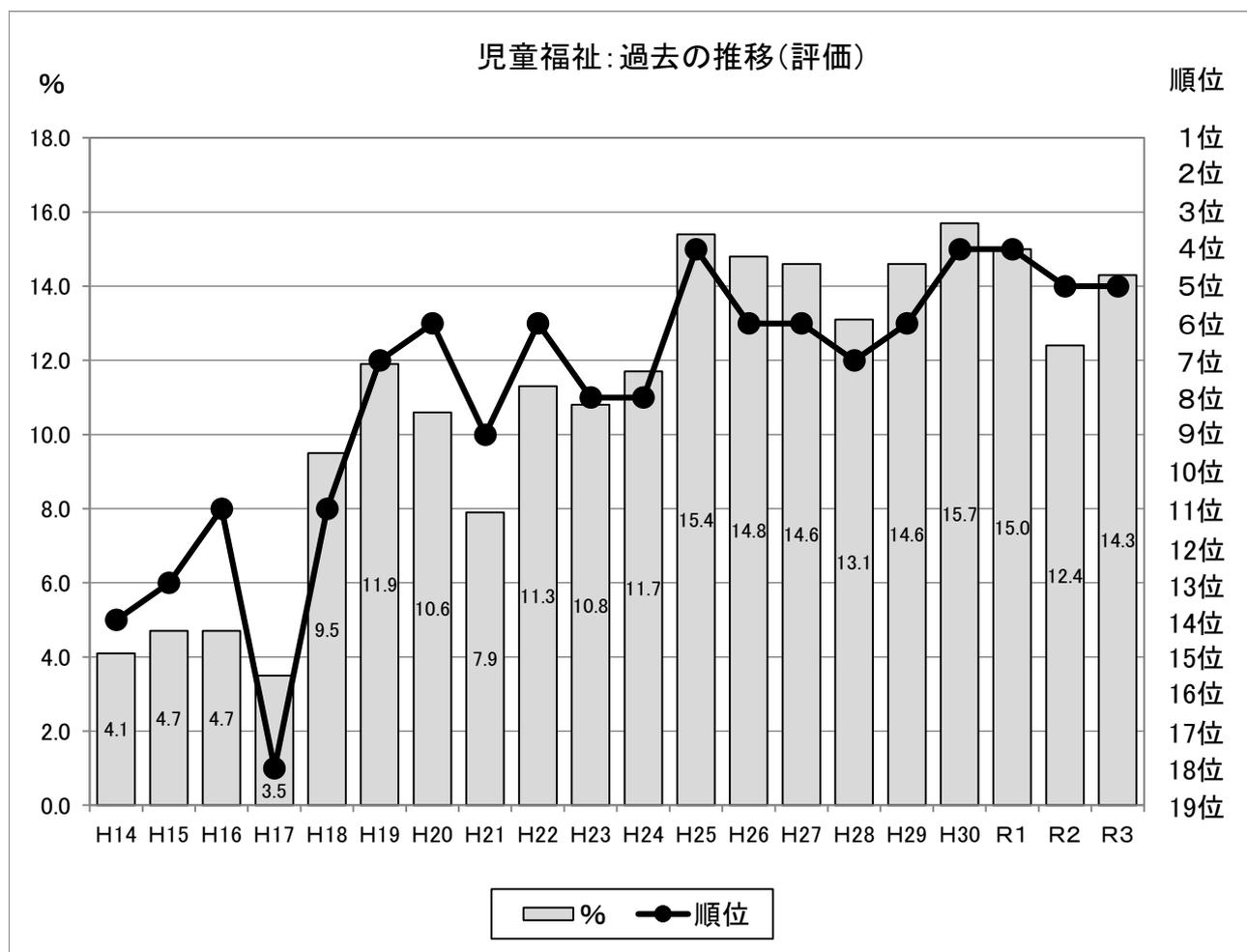
### 【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

### 【居住歴別比較】

10年以上20年未満 (16.3%)の方が、5年未満 (7.0%)より、9.3ポイント高くなっています。

### 【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

問 19 市政への評価(名古屋市が特によく取り組んでいると思うこと)(その1)

		ごみの減量と処理	高齢者福祉	健康・医療	公共交通	児童福祉	災害の防止	市街地の整備	道路交通	障害者福祉	学校教育	緑・水環境	水・エネルギー	都市景観	福祉のまちづくり	市民サービス	産業振興	観光・MICE
全体		21.7	20.8	17.7	15.1	14.3	12.7	11.5	11.4	8.1	7.5	7.3	6.3	6.1	6.0	5.3	4.1	3.9
性別	男性	19.9	18.6	15.2	15.2	12.0	14.5	11.5	13.3	7.0	7.0	6.6	6.3	6.3	4.3	6.6	5.9	4.1
	女性	23.3	23.1	19.6	15.3	16.5	11.0	11.4	9.9	8.7	8.1	7.9	6.4	6.0	7.6	4.5	2.7	3.7
年代別	10歳代	18.8	12.5	0.0	12.5	6.3	0.0	12.5	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	12.5	6.3	18.8
	20歳代	10.1	5.8	8.7	8.7	7.2	2.9	17.4	13.0	4.3	7.2	4.3	1.4	2.9	0.0	1.4	1.4	5.8
	30歳代	9.9	13.5	11.7	9.0	15.3	16.2	15.3	12.6	7.2	9.9	10.8	3.6	9.9	7.2	3.6	4.5	7.2
	40歳代	13.6	11.4	21.0	12.5	16.5	9.7	13.6	9.7	5.7	8.0	7.4	6.3	4.0	4.5	1.7	6.3	4.5
	50歳代	20.2	15.2	12.9	16.9	15.2	16.3	10.1	11.2	7.3	9.6	5.1	7.3	7.9	5.6	2.8	6.2	3.4
	60歳代	21.4	23.3	16.4	13.8	17.0	11.3	10.1	11.9	8.2	6.9	6.9	5.7	8.2	3.1	6.3	3.1	1.3
	70歳以上	37.2	38.4	25.2	21.6	12.8	14.8	8.4	11.6	11.2	5.2	8.4	8.4	4.4	10.4	10.8	2.4	2.4
居住区別	千種区	24.6	24.6	18.0	18.0	8.2	8.2	19.7	8.2	6.6	8.2	9.8	4.9	14.8	3.3	4.9	8.2	3.3
	東区	25.0	14.3	21.4	28.6	14.3	10.7	25.0	17.9	7.1	10.7	7.1	10.7	17.9	10.7	7.1	7.1	14.3
	北区	23.0	23.0	20.3	13.5	16.2	12.2	13.5	10.8	13.5	4.1	2.7	8.1	6.8	10.8	9.5	1.4	5.4
	西区	38.2	23.5	19.1	16.2	11.8	17.6	16.2	13.2	8.8	8.8	4.4	8.8	8.8	8.8	7.4	1.5	1.5
	中村区	11.1	18.5	18.5	13.0	14.8	13.0	5.6	13.0	11.1	3.7	5.6	1.9	0.0	3.7	0.0	1.9	1.9
	中区	9.4	21.9	15.6	6.3	9.4	9.4	12.5	6.3	12.5	3.1	6.3	0.0	12.5	3.1	6.3	6.3	6.3
	昭和区	25.5	13.7	19.6	11.8	15.7	5.9	7.8	5.9	5.9	2.0	9.8	7.8	3.9	3.9	0.0	2.0	3.9
	瑞穂区	33.3	20.8	18.8	25.0	12.5	16.7	10.4	12.5	8.3	6.3	8.3	8.3	4.2	0.0	8.3	6.3	2.1
	熱田区	33.3	12.5	8.3	37.5	4.2	8.3	16.7	8.3	0.0	8.3	12.5	8.3	16.7	4.2	4.2	8.3	4.2
	中川区	10.8	20.6	11.8	13.7	16.7	13.7	11.8	15.7	6.9	12.7	3.9	5.9	3.9	5.9	4.9	0.0	3.9
	港区	25.5	27.3	21.8	20.0	16.4	21.8	18.2	16.4	14.5	10.9	7.3	5.5	5.5	10.9	1.8	7.3	5.5
	南区	13.2	35.8	17.0	7.5	20.8	15.1	3.8	13.2	15.1	9.4	9.4	5.7	3.8	13.2	5.7	3.8	0.0
	守山区	27.6	19.7	22.4	13.2	17.1	17.1	9.2	10.5	5.3	6.6	7.9	9.2	2.6	2.6	6.6	5.3	3.9
	緑区	22.1	19.2	16.3	11.5	10.6	10.6	8.7	10.6	4.8	9.6	8.7	2.9	5.8	7.7	9.6	1.0	3.8
	名東区	5.6	14.8	14.8	9.3	11.1	7.4	5.6	9.3	1.9	5.6	3.7	3.7	1.9	1.9	3.7	9.3	5.6
天白区	25.4	19.7	16.9	18.3	22.5	9.9	9.9	9.9	5.6	7.0	12.7	11.3	5.6	4.2	2.8	8.5	2.8	
地出生別	名古屋市	23.2	23.2	17.3	16.2	14.4	11.9	11.5	10.4	8.8	8.1	5.6	7.4	5.6	6.1	5.6	2.9	2.9
	名古屋市以外	20.4	19.1	17.9	14.5	14.3	13.4	11.6	12.6	6.9	7.3	8.8	5.5	6.7	6.1	5.1	5.3	4.7
居住歴別	5年未満	17.5	5.3	15.8	5.3	7.0	8.8	15.8	5.3	0.0	5.3	7.0	1.8	14.0	0.0	0.0	10.5	3.5
	5年以上10年未満	15.5	10.3	13.8	13.8	12.1	19.0	20.7	20.7	3.4	10.3	6.9	1.7	10.3	3.4	5.2	5.2	6.9
	10年以上20年未満	10.6	11.5	19.2	15.4	16.3	4.8	11.5	8.7	4.8	10.6	7.7	6.7	3.8	4.8	5.8	4.8	9.6
	20年以上30年未満	15.6	11.5	10.7	13.1	11.5	12.3	9.8	13.1	5.7	5.7	5.7	4.1	4.1	2.5	2.5	2.5	4.1
	30年以上	25.9	27.0	19.0	16.7	15.6	13.7	10.6	11.4	10.1	7.5	7.6	7.6	5.9	7.8	6.3	3.7	2.6

(単位：%)

問 19 市政への評価(名古屋市が特によく取り組んでいると思うこと)(その2)

		文化	生涯学習	スポーツ・レクリエーション	環境の保全	コミュニティ・市民活動	国際都市	住宅	港湾・空港	情報・通信	人権	男女平等参画	消費者・勤労者	都市農業	その他	特にない	無回答	回答者数
全体		3.8	3.5	3.3	3.2	2.6	2.2	2.1	1.3	1.0	1.0	0.9	0.9	0.3	1.6	33.1	4.4	974
性別	男性	3.8	2.7	3.8	3.2	2.3	2.0	3.2	2.0	1.4	1.4	0.7	1.4	0.2	2.7	33.0	3.8	442
	女性	3.9	4.1	2.7	3.1	2.9	2.3	1.2	0.8	0.6	0.8	1.2	0.6	0.4	0.6	33.3	4.5	516
年代別	10歳代	6.3	0.0	6.3	18.8	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	0.0	16
	20歳代	4.3	1.4	4.3	1.4	0.0	0.0	4.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	43.5	2.9	69
	30歳代	3.6	3.6	4.5	1.8	0.0	2.7	1.8	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	43.2	0.0	111
	40歳代	4.0	1.7	4.5	2.8	0.6	2.3	1.1	2.3	1.1	1.1	1.1	2.3	0.0	1.7	37.5	2.8	176
	50歳代	5.1	2.2	2.8	3.9	2.8	1.1	1.1	1.1	0.6	1.1	0.0	1.7	0.6	1.7	36.5	0.0	178
	60歳代	3.8	5.0	1.9	2.5	0.0	1.3	1.9	1.3	0.6	1.3	1.9	0.0	0.6	1.3	27.0	6.3	159
	70歳以上	2.8	5.2	2.4	3.2	7.6	3.6	2.8	1.2	2.0	1.2	1.2	0.8	0.0	2.0	24.0	9.6	250
居住区別	千種区	6.6	3.3	1.6	3.3	4.9	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	3.3	24.6	0.0	61
	東区	14.3	0.0	7.1	3.6	10.7	10.7	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	21.4	3.6	28
	北区	2.7	5.4	2.7	2.7	4.1	1.4	1.4	2.7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	36.5	1.4	74
	西区	5.9	4.4	1.5	2.9	7.4	1.5	0.0	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	5.9	68
	中村区	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	3.7	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	46.3	5.6	54
	中区	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	43.8	3.1	32
	昭和区	0.0	2.0	2.0	5.9	0.0	2.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	41.2	2.0	51
	瑞穂区	4.2	0.0	14.6	4.2	4.2	4.2	8.3	2.1	2.1	2.1	4.2	4.2	0.0	4.2	22.9	6.3	48
	熱田区	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	29.2	4.2	24
	中川区	1.0	2.9	1.0	3.9	2.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	2.0	0.0	2.9	38.2	6.9	102
	港区	3.6	1.8	5.5	7.3	3.6	0.0	1.8	5.5	0.0	3.6	3.6	1.8	0.0	0.0	27.3	3.6	55
	南区	1.9	9.4	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	1.9	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8	0.0	53
	守山区	10.5	2.6	6.6	1.3	2.6	3.9	6.6	1.3	1.3	0.0	0.0	3.9	0.0	1.3	30.3	6.6	76
	緑区	1.9	5.8	3.8	2.9	1.9	1.0	1.9	1.9	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	38.5	2.9	104
	名東区	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	40.7	7.4	54
	天白区	5.6	7.0	2.8	7.0	0.0	2.8	2.8	2.8	0.0	1.4	1.4	0.0	2.8	1.4	29.6	5.6	71
地出生別	名古屋市	3.6	3.2	3.2	3.4	2.9	2.9	1.1	1.1	0.7	0.9	0.7	0.7	0.2	2.0	35.1	3.2	444
	名古屋市以外	4.1	3.7	3.3	2.9	2.4	1.6	2.9	1.6	1.2	1.2	1.2	1.2	0.4	1.2	31.8	4.9	509
居住歴別	5年未満	3.5	0.0	3.5	3.5	0.0	1.8	3.5	1.8	0.0	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0	38.6	0.0	57
	5年以上10年未満	3.4	6.9	5.2	0.0	0.0	1.7	5.2	3.4	0.0	3.4	0.0	1.7	0.0	3.4	25.9	1.7	58
	10年以上20年未満	3.8	1.9	3.8	4.8	1.0	1.9	3.8	1.0	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0	1.9	37.5	1.9	104
	20年以上30年未満	4.1	2.5	3.3	0.8	1.6	0.0	2.5	1.6	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	41.0	4.1	122
	30年以上	3.9	3.9	2.9	3.6	3.6	2.8	1.3	1.1	1.1	1.1	1.3	1.0	0.3	1.8	31.1	5.2	615

(単位：%)

問 19 市政への評価(時系列)(その1)

	平成13年度		平成18年度		平成23年度		平成28年度	
	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%
1 高齢者福祉	④	11.1	②	19.3	②	16.0	②	24.6
2 児童福祉	18	3.3	11	9.5	⑧	10.8	⑦	13.1
3 障害者福祉	18	3.3	⑧	10.5	19	4.6	11	8.2
4 福祉のまちづくり	⑨	5.6	15	5.8	13	5.7	16	6.3
5 健康・医療	⑦	6.7	⑩	9.6	⑥	13.8	③	19.3
6 災害の防止	⑤	10.7	⑦	10.6	②	16.0	④	17.8
7 環境の保全	20	2.8	13	6.9	14	5.4	19	5.8
8 緑・水環境	③	11.6	⑨	10.2	⑩	8.2	⑩	9.3
9 ごみの減量と処理	①	64.9	①	54.3	①	37.2	①	28.9
10 学校教育	23	1.5	23	2.9	16	5.1	19	5.8
11 生涯学習	⑩	5.2	12	8.3	22	3.8	17	6.2
12 スポーツ・レクリエーション	⑧	5.7	20	5.1	21	3.9	24	4.1
13 文化	17	3.7	22	3.0	22	3.8	12	7.6
14 コミュニティ・市民活動	14	4.1	15	5.8	18	4.7	22	4.4
15 男女平等参画	26	1.1	27	1.5	28	1.3	27	1.4
16 国際都市	22	1.6	14	6.6	19	4.6	21	5.4
17 市街地の整備	13	4.2	⑤	12.3	⑦	11.1	⑨	9.8
18 都市景観	15	4.0	18	5.6	14	5.4	13	7.0
19 住宅	21	2.4	21	3.2	24	2.6	25	2.4
20 公共交通	②	15.2	③	13.6	②	16.0	⑤	16.4
21 道路交通	⑥	7.9	④	13.2	⑤	14.3	⑥	13.2
22 港湾・空港	15	4.0	⑥	11.6	24	2.6	23	4.3
23 情報・通信	24	1.4	26	2.3	28	1.3	26	2.1
24 水・エネルギー	11	5.1	15	5.8	12	5.8	15	6.6
25 産業振興	28	0.5	19	5.5	17	5.0	18	6.0
26 観光・MICE	25	1.3	23	2.9	⑨	8.8	⑧	12.7
27 都市農業	30	0.1	30	0.8	30	0.6	30	0.5
28 消費者・勤労者	29	0.2	28	1.2	26	1.8	27	1.4
29 人権	27	0.8	29	1.1	27	1.6	29	0.9
30 市民サービス	12	4.5	23	2.9	11	6.7	14	6.7
31 その他	-	0.5	-	0.3	-	3.0	-	1.7
32 特になし	-	15.5	-	22.8	-	26.3	-	23.8
※ 無回答	-	2.1	-	2.9	-	3.9	-	4.2

注：%が小数点以下第1位まで同じ場合は、実数の差によらず同率・同順位としています。

注：質問に対して選択できる数は、平成17年度までは3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

問 19 市政への評価(時系列)(その2)

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%
1 高齢者福祉	②	22.1	②	22.8	②	22.4	②	19.1	②	20.8
2 児童福祉	⑥	14.6	④	15.7	④	15.0	⑤	12.4	⑤	14.3
3 障害者福祉	⑩	9.3	11	8.6	⑩	8.8	⑨	9.1	⑨	8.1
4 福祉のまちづくり	17	5.5	20	5.1	16	5.4	15	5.8	14	6.0
5 健康・医療	③	18.3	⑤	15.4	③	16.8	③	15.6	③	17.7
6 災害の防止	④	15.1	⑦	12.6	⑥	14.3	⑦	10.8	⑥	12.7
7 環境の保全	23	3.6	24	3.8	22	4.3	21	4.0	21	3.2
8 緑・水環境	11	6.8	⑩	8.7	12	6.7	⑩	8.4	11	7.3
9 ごみの減量と処理	①	24.9	①	23.0	①	27.7	①	27.7	①	21.7
10 学校教育	20	4.9	12	8.3	15	6.5	12	6.6	⑩	7.5
11 生涯学習	14	6.0	18	5.2	20	4.5	20	4.2	19	3.5
12 スポーツ・レクリエーション	21	4.0	23	4.1	21	4.4	19	4.4	20	3.3
13 文化	13	6.2	14	7.1	13	6.6	17	4.9	18	3.8
14 コミュニティ・市民活動	22	3.7	22	4.3	24	3.3	21	4.0	22	2.6
15 男女平等参画	26	1.0	28	0.8	29	0.8	30	0.9	28	0.9
16 国際都市	19	5.0	17	5.8	16	5.4	23	3.3	23	2.2
17 市街地の整備	⑨	10.8	⑨	9.6	⑨	12.3	⑥	11.7	⑦	11.5
18 都市景観	12	6.4	13	7.8	11	8.1	11	7.4	13	6.1
19 住宅	25	1.7	25	2.4	25	2.9	25	2.1	24	2.1
20 公共交通	⑤	14.7	⑥	12.9	④	15.0	④	14.6	④	15.1
21 道路交通	⑧	11.6	⑧	11.8	⑧	12.6	⑧	9.3	⑧	11.4
22 港湾・空港	24	2.6	21	4.6	19	4.7	24	2.2	25	1.3
23 情報・通信	27	0.9	27	1.1	26	1.3	28	1.2	26	1.0
24 水・エネルギー	17	5.5	18	5.2	13	6.6	14	6.0	12	6.3
25 産業振興	16	5.8	16	5.9	18	5.2	15	5.8	16	4.1
26 観光・MICE	⑥	14.6	③	19.0	⑦	13.0	12	6.6	17	3.9
27 都市農業	29	0.5	30	0.6	30	0.4	29	1.1	30	0.3
28 消費者・勤労者	28	0.7	26	1.4	27	1.1	26	1.3	28	0.9
29 人権	29	0.5	28	0.8	28	0.9	26	1.3	26	1.0
30 市民サービス	15	5.9	15	6.6	22	4.3	18	4.6	15	5.3
31 その他	-	2.8	-	2.7	-	2.4	-	1.9	-	1.6
32 特になし	-	26.0	-	26.6	-	24.7	-	31.0	-	33.1
※ 無回答	-	4.8	-	3.5	-	3.9	-	3.5	-	4.4

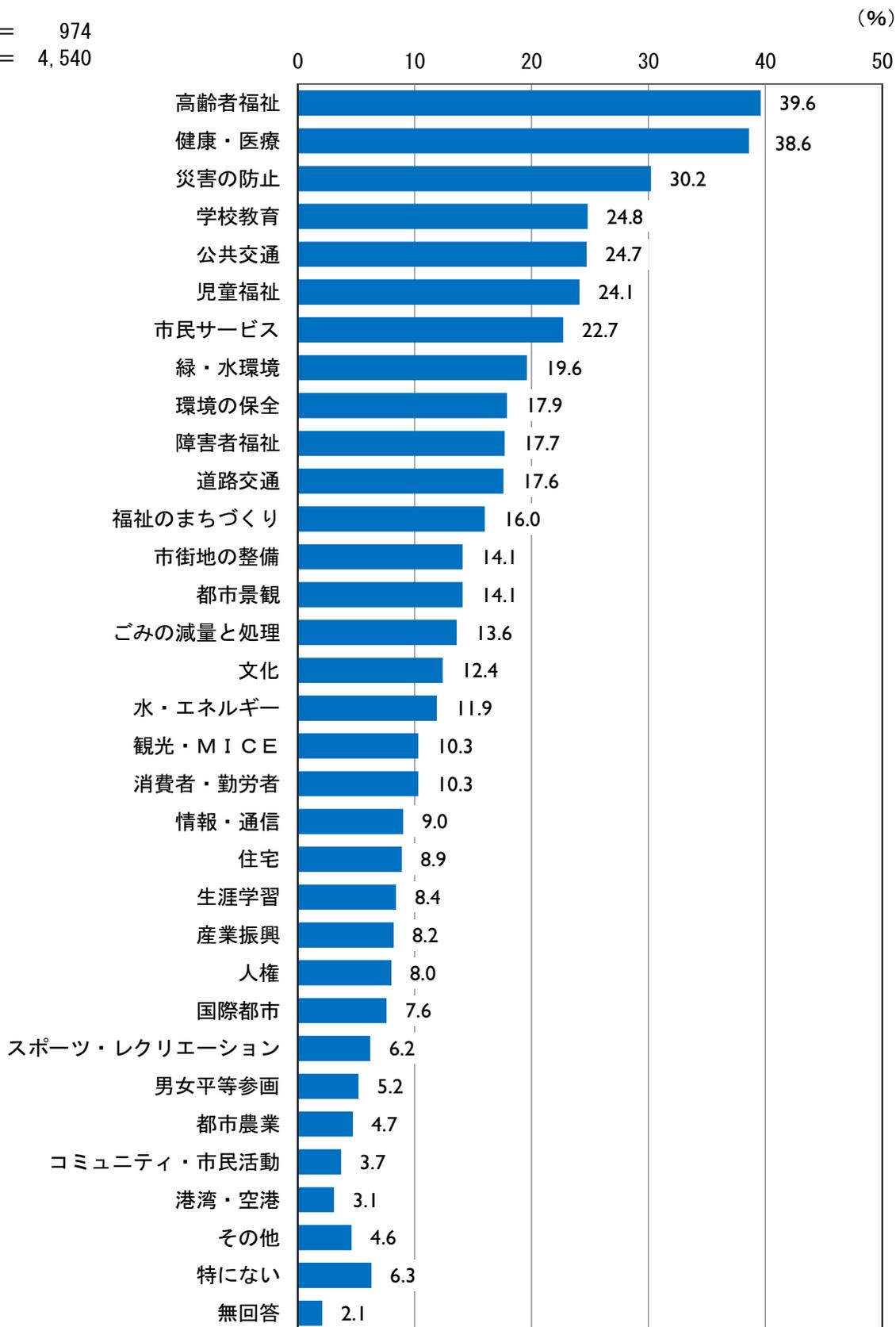
注：%が小数点以下第1位まで同じ場合は、実数の差によらず同率・同順位としています。

注：質問に対して選択できる数は、平成17年度までは3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

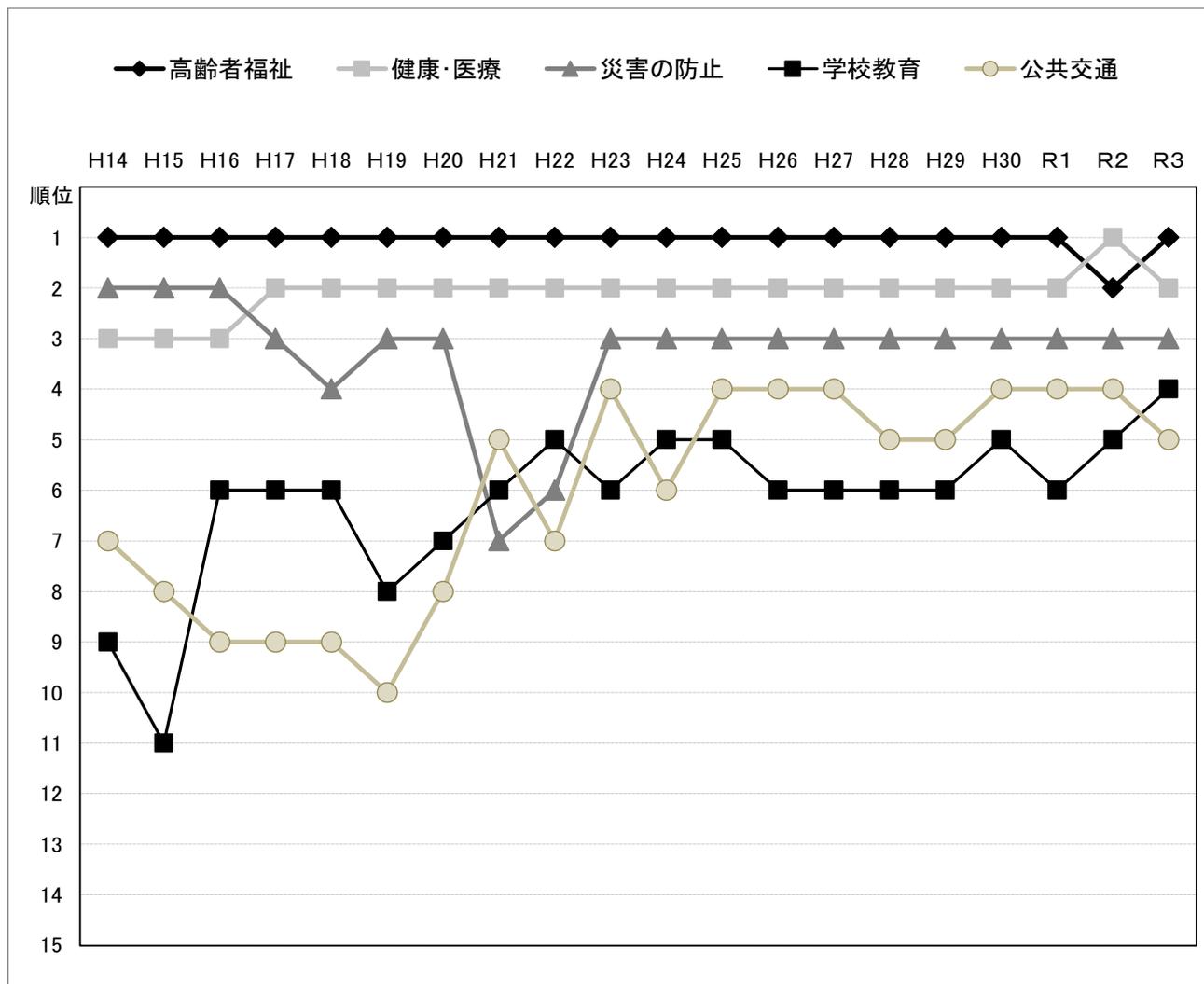
(4) ② 市政への要望(名古屋市に特に力を入れて進めてほしいこと)(問 20・MA)

名古屋市に特に力を入れて進めてほしいと思う事業の分野をたずねたところ、「高齢者福祉」(39.6%)、「健康・医療」(38.6%)と答えた人が約4割となり、これらに次いで「災害の防止」(30.2%)、学校教育(24.8%)、公共交通(24.7%)と続いています。

回答者数 = 974  
 回答件数 = 4,540



上位5項目の順位の経年変化（市政への要望）



- ◆ 「高齢者福祉」は、令和元年度まで第1位、令和2年度は第2位でしたが、今回の調査では第1位となっています。
- ◆ 「健康・医療」は、平成17年度調査以降令和元年度まで第2位、令和2年度は第1位でしたが、今回の調査では第2位となっています。
- ◆ 「災害の防止」は、平成21年度では第7位、平成22年度では第6位でしたが、平成23年度以降は毎年第3位となっています。
- ◆ 「学校教育」は、平成26年度調査以降、平成30年度の第5位を除き毎年第6位、令和2年度は第5位でしたが、今回の調査では第4位となっています。
- ◆ 「公共交通」は、平成28年度と平成29年度は第5位、平成30年度以降令和2年度まで第4位でしたが、今回の調査では第5位となっています。

資料：名古屋市「市政世論調査」

（平成14年度、平成15年度、平成16年度、平成17年度、平成18年度、平成19年度、平成20年度、平成21年度、平成22年度、平成23年度、平成24年度、平成25年度、平成26年度、平成27年度、平成28年度、平成29年度、平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度（今回の調査））

※各調査の詳細については、P. 3 参照

市政への要望（名古屋市に特に力を入れて進めてほしいこと）について、第1位から第5位までの傾向は、次のとおりです。（性別、年代別などのデータ一覧は、P. 74以降にあります。）

**第1位 高齢者福祉（39.6%）**

**【性別比較】**

女性（42.1%）の方が、男性（37.1%）より、5.0ポイント高くなっています。

**【年代別比較】**

70歳以上（53.6%）の方が、20歳代（14.5%）より、39.1ポイント高くなっています。

**【居住区別比較】**

港区（54.5%）の方が、中区（25.0%）より、29.5ポイント高くなっています。

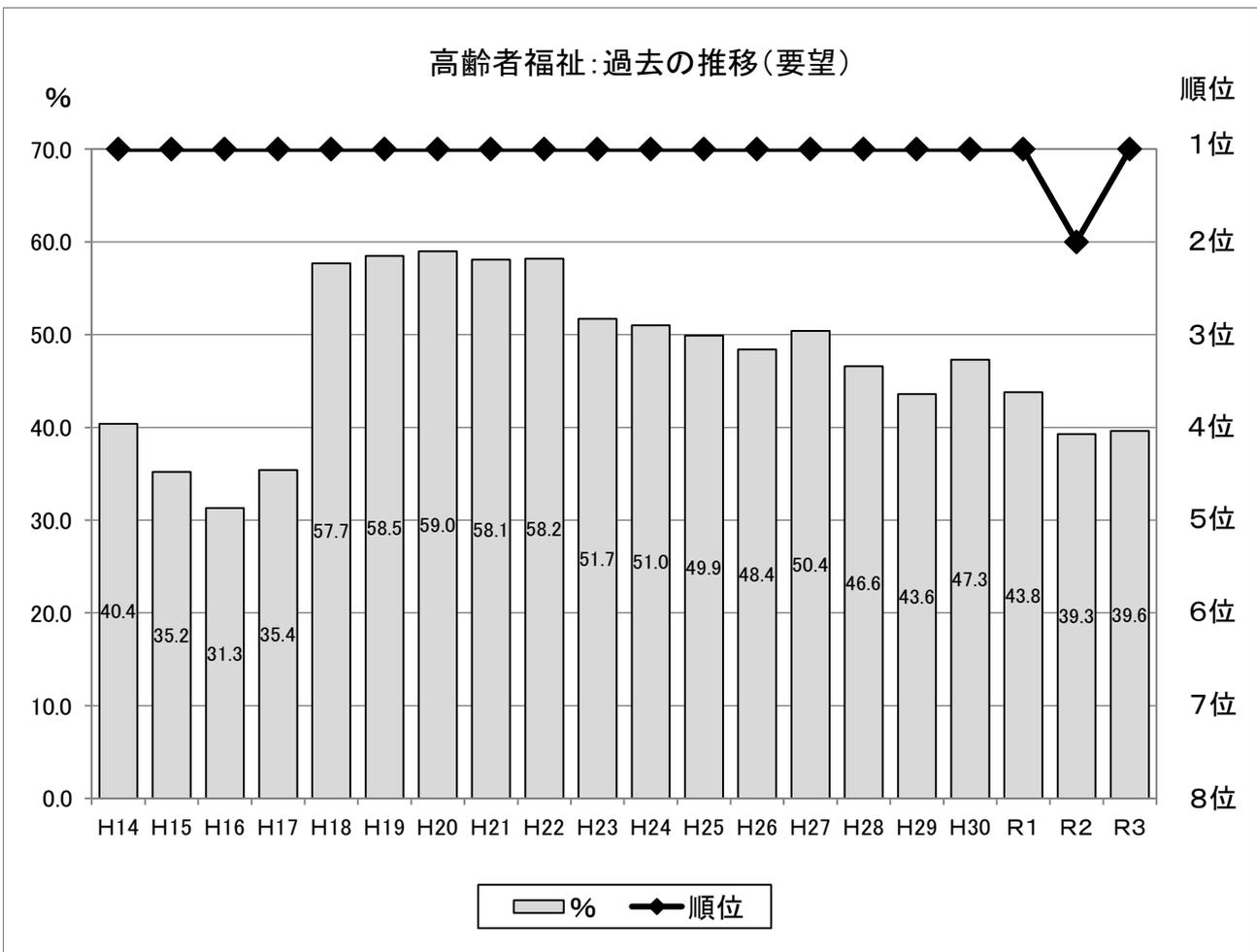
**【出生地別比較】**

大きな差は見られませんでした。

**【居住歴別比較】**

30年以上（45.5%）の方が、5年未満（14.0%）より、31.5ポイント高くなっています。

**【過去の推移（比率、順位）】**



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています（各調査の詳細については、P. 3参照）。

第2位 健康・医療 (38.6%)

【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

【年代別比較】

50歳代 (44.9%)の方が、20歳代 (30.4%)より、14.5ポイント高くなっています。

【居住区別比較】

北区 (50.0%)の方が、中区 (21.9%)より、28.1ポイント高くなっています。

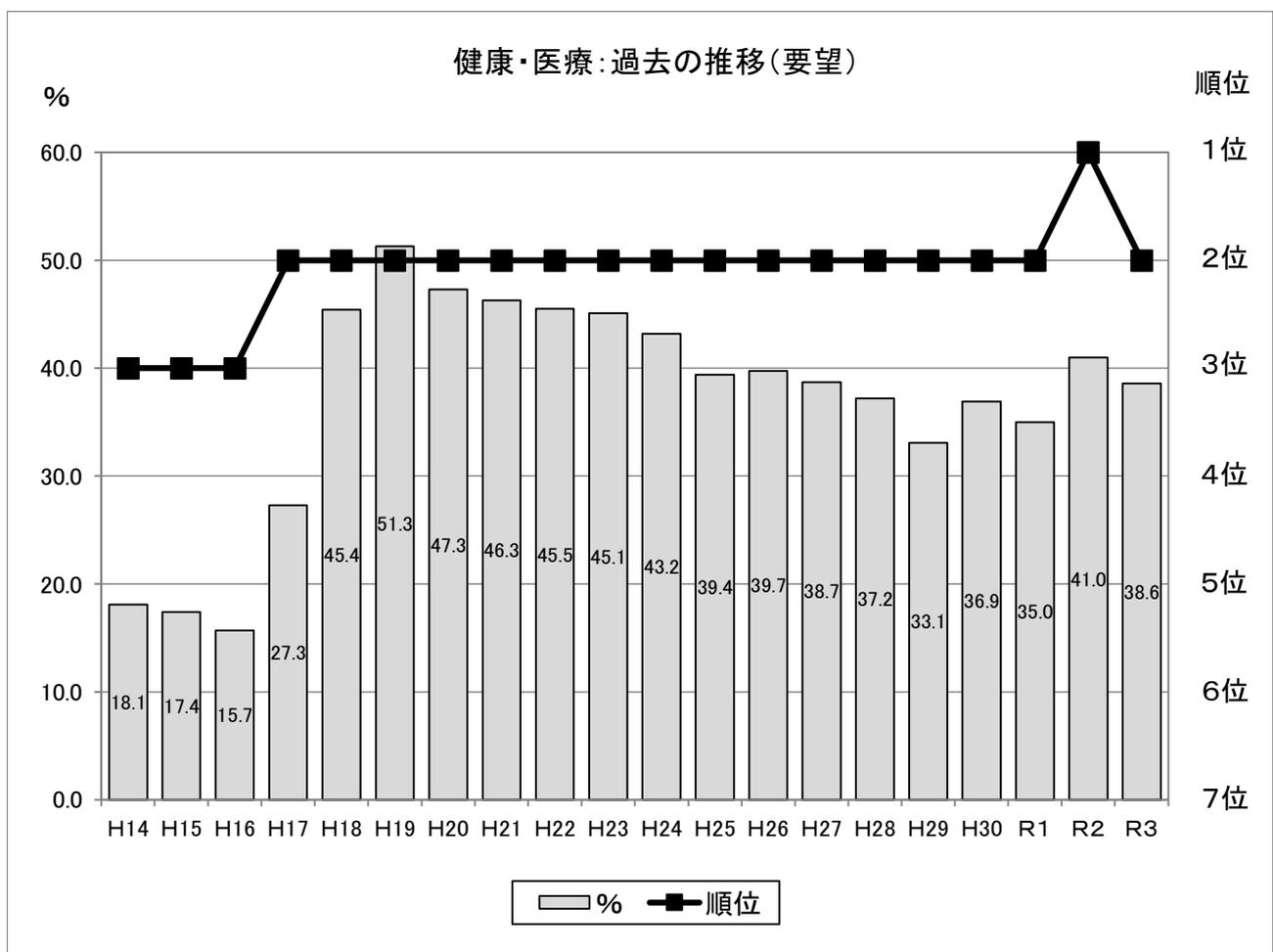
【出生地別比較】

生まれてからずっと名古屋市に住んでいる人 (41.7%)の方が、名古屋市外から引っ越してきた人 (36.7%)より、5.0ポイント高くなっています。

【居住歴別比較】

30年以上 (41.5%)の方が、5年未満 (29.8%)より、11.7ポイント高くなっています。

【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3 参照)。

第3位 災害の防止 (30.2%)

【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

【年代別比較】

30歳代 (41.4%) の方が、20歳代 (23.2%) より、18.2ポイント高くなっています。

【居住区別比較】

熱田区 (45.8%) の方が、名東区 (22.2%) より、23.6ポイント高くなっています。

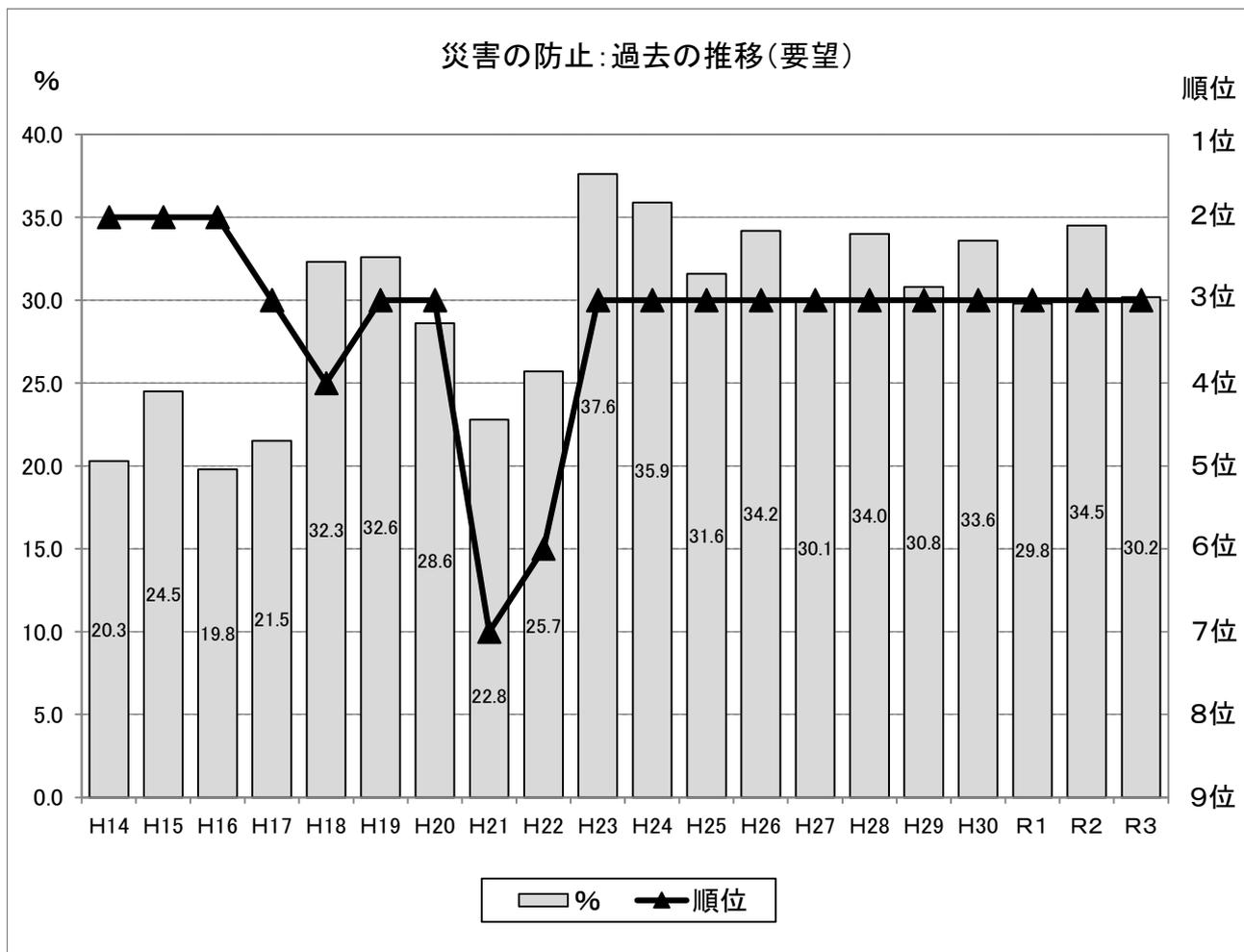
【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

【居住歴別比較】

5年以上10年未満 (41.4%) の方が、5年未満 (24.6%) より、16.8ポイント高くなっています。

【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

第4位 学校教育 (24.8%)

【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

【年代別比較】

30歳代 (45.9%)の方が、70歳以上 (15.2%)より、30.7ポイント高くなっています。

【居住区別比較】

守山区 (34.2%)の方が、熱田区 (8.3%)より、25.9ポイント高くなっています。

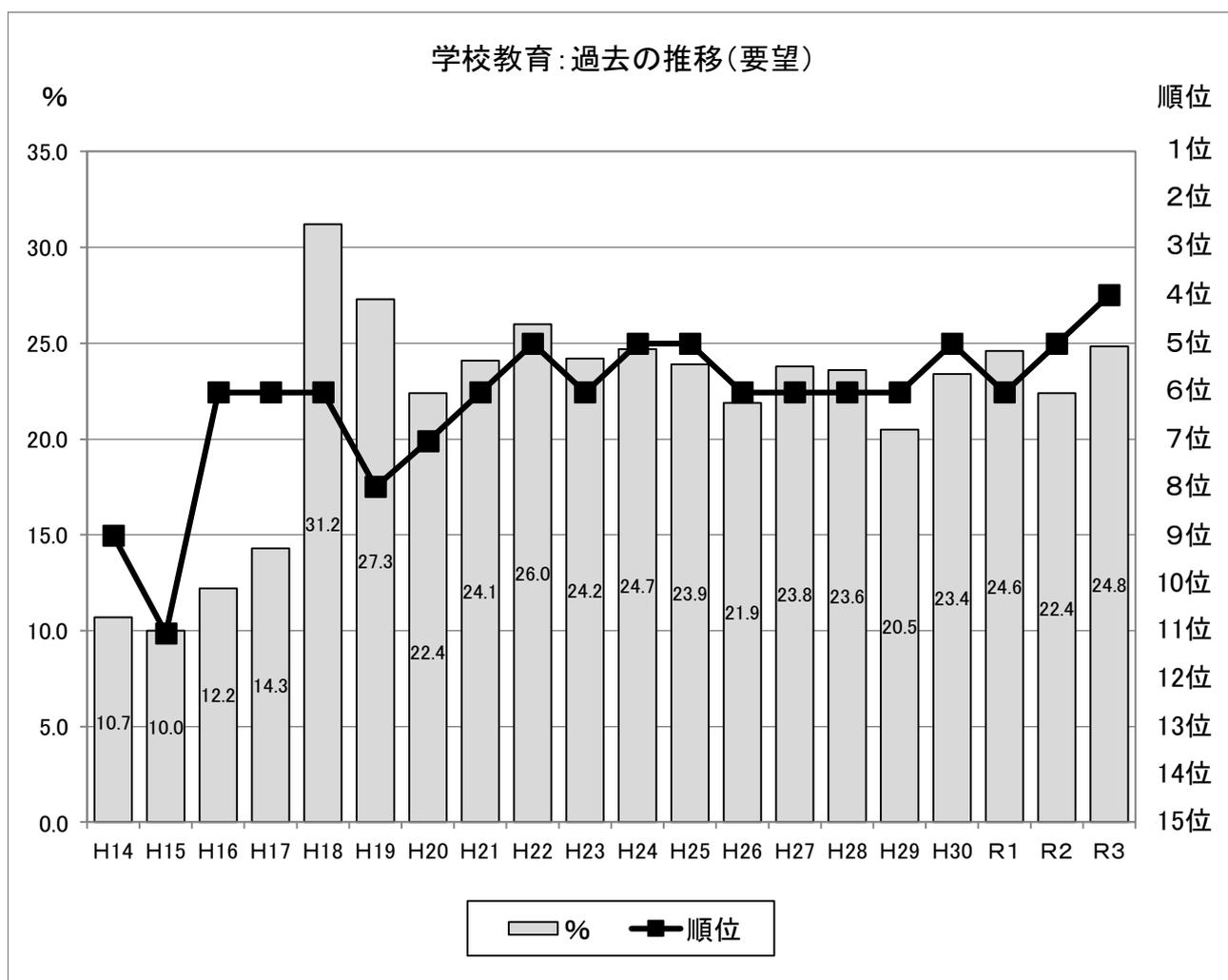
【出生地別比較】

生まれてからずっと名古屋市に住んでいる人 (27.9%)の方が、名古屋市外から引っ越してきた人 (22.4%)より、5.5ポイント高くなっています。

【居住歴別比較】

20年以上30年未満 (32.8%)の方が、30年以上 (22.3%)より、10.5ポイント高くなっています。

【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3参照)。

第5位 公共交通 (24.7%)

【性別比較】

大きな差は見られませんでした。

【年代別比較】

20歳代 (29.0%)の方が、10歳代 (12.5%)より、16.5ポイント高くなっています。

【居住区別比較】

守山区 (31.6%)の方が、東区 (14.3%)より、17.3ポイント高くなっています。

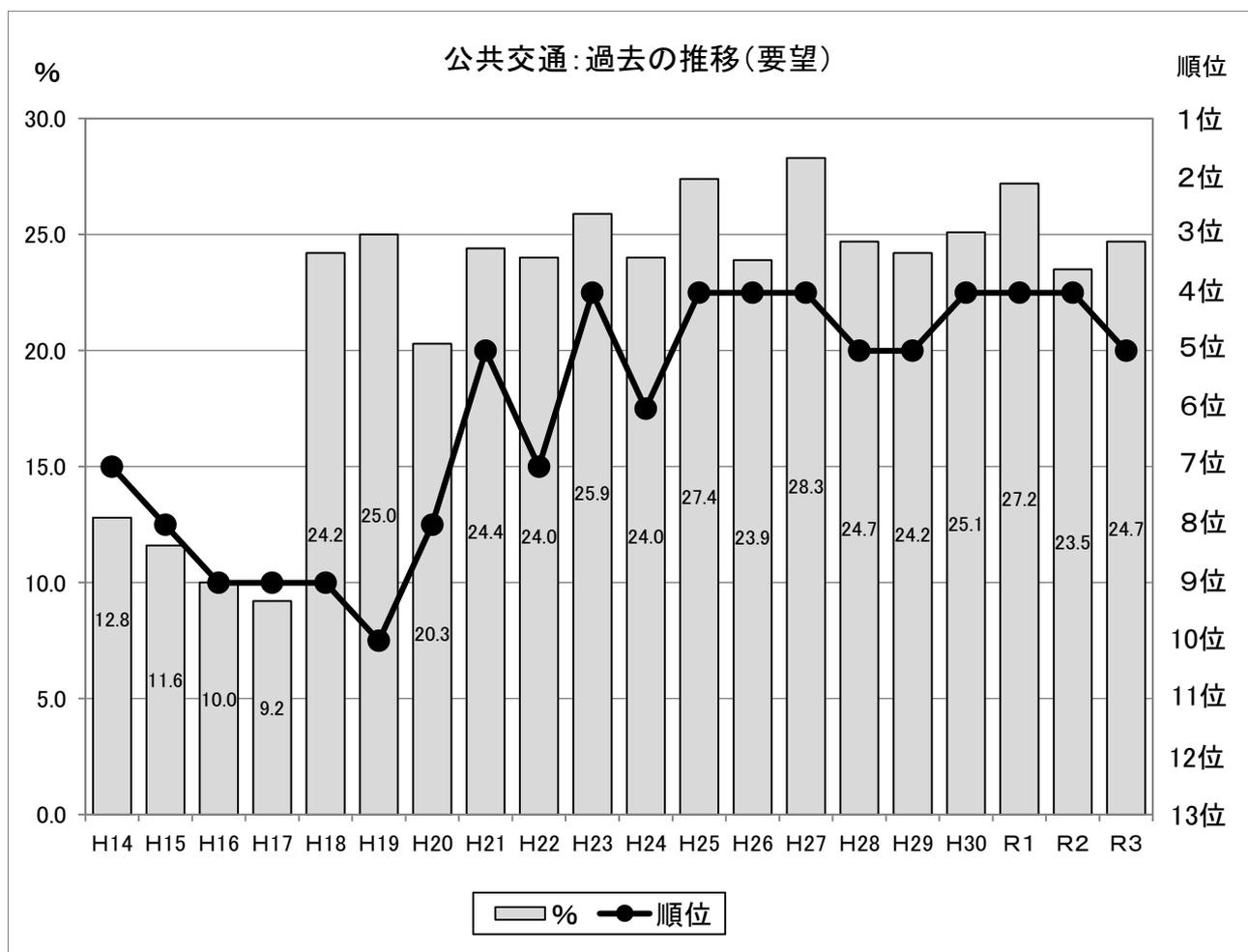
【出生地別比較】

大きな差は見られませんでした。

【居住歴別比較】

20年以上30年未満 (28.7%)の方が、5年以上10年未満 (15.5%)より、13.2ポイント高くなっています。

【過去の推移 (比率、順位)】



注：質問に対して選択できる数は、平成17年度まで3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

注：過去の推移はそれぞれ調査方法や標本数が異なるため、単純に増減の比較はできませんが、参考として比較しています (各調査の詳細については、P. 3 参照)。

問 20 市政への要望(名古屋市に特に力を入れて進めてほしいこと)(その1)

		高齢者福祉	健康・医療	災害の防止	学校教育	公共交通	児童福祉	市民サービス	緑・水環境	環境の保全	障害者福祉	道路交通	福祉のまちづくり	市街地の整備	都市景観	ごみの減量と処理	文化	水・エネルギー
全体		39.6	38.6	30.2	24.8	24.7	24.1	22.7	19.6	17.9	17.7	17.6	16.0	14.1	14.1	13.6	12.4	11.9
性別	男性	37.1	37.1	28.5	22.9	27.1	20.1	22.4	21.7	17.6	16.3	20.6	13.6	17.4	15.2	13.3	13.8	12.4
	女性	42.1	40.3	32.4	26.4	22.5	27.5	22.9	18.0	18.2	19.0	14.7	18.2	11.4	13.2	13.6	11.0	11.8
年代別	10歳代	18.8	31.3	25.0	37.5	12.5	37.5	18.8	18.8	18.8	18.8	12.5	6.3	6.3	18.8	25.0	6.3	6.3
	20歳代	14.5	30.4	23.2	26.1	29.0	33.3	17.4	21.7	20.3	23.2	20.3	17.4	17.4	27.5	7.2	17.4	10.1
	30歳代	30.6	43.2	41.4	45.9	20.7	40.5	27.9	23.4	16.2	17.1	21.6	14.4	14.4	16.2	9.9	7.2	12.6
	40歳代	26.7	31.8	25.6	34.7	21.0	29.0	19.3	15.9	17.0	17.0	19.9	14.8	13.1	12.5	6.3	11.4	11.4
	50歳代	41.0	44.9	36.5	16.9	28.1	14.6	27.0	24.2	23.6	15.2	21.9	13.5	18.0	12.9	11.2	12.4	15.2
	60歳代	50.9	39.6	27.7	21.4	28.3	23.3	21.4	21.4	17.6	17.6	13.2	17.0	10.7	16.4	17.0	16.4	13.2
	70歳以上	53.6	40.0	29.2	15.2	23.6	17.6	22.0	16.4	15.2	19.2	13.2	19.6	14.4	10.4	20.8	12.0	10.4
居住区別	千種区	27.9	26.2	34.4	19.7	19.7	18.0	23.0	16.4	21.3	13.1	16.4	18.0	13.1	23.0	9.8	14.8	14.8
	東区	53.6	32.1	28.6	10.7	14.3	10.7	17.9	17.9	14.3	14.3	10.7	14.3	7.1	14.3	14.3	14.3	10.7
	北区	44.6	50.0	31.1	27.0	25.7	28.4	23.0	17.6	12.2	23.0	18.9	18.9	10.8	12.2	10.8	10.8	4.1
	西区	52.9	36.8	32.4	26.5	22.1	27.9	22.1	22.1	22.1	25.0	10.3	14.7	14.7	16.2	13.2	11.8	17.6
	中村区	35.2	48.1	35.2	33.3	16.7	31.5	22.2	14.8	20.4	18.5	13.0	20.4	13.0	13.0	13.0	9.3	5.6
	中区	25.0	21.9	25.0	18.8	21.9	18.8	21.9	25.0	25.0	9.4	9.4	18.8	21.9	25.0	9.4	15.6	15.6
	昭和区	43.1	39.2	31.4	23.5	25.5	31.4	31.4	21.6	17.6	19.6	17.6	15.7	11.8	23.5	17.6	13.7	13.7
	瑞穂区	37.5	27.1	33.3	20.8	22.9	10.4	16.7	14.6	14.6	12.5	12.5	8.3	12.5	16.7	10.4	14.6	10.4
	熱田区	41.7	37.5	45.8	8.3	20.8	29.2	29.2	20.8	33.3	20.8	20.8	25.0	29.2	41.7	16.7	25.0	20.8
	中川区	32.4	34.3	24.5	25.5	22.5	24.5	25.5	15.7	11.8	15.7	21.6	8.8	15.7	10.8	13.7	9.8	12.7
	港区	54.5	45.5	36.4	23.6	29.1	23.6	18.2	23.6	20.0	23.6	23.6	21.8	12.7	7.3	23.6	5.5	10.9
	南区	45.3	35.8	28.3	22.6	28.3	22.6	11.3	9.4	7.5	22.6	9.4	17.0	15.1	1.9	7.5	7.5	3.8
	守山区	38.2	48.7	39.5	34.2	31.6	28.9	17.1	27.6	25.0	19.7	21.1	14.5	18.4	13.2	18.4	15.8	18.4
	緑区	40.4	37.5	25.0	29.8	28.8	28.8	20.2	26.0	20.2	19.2	20.2	19.2	18.3	8.7	12.5	11.5	13.5
	名東区	35.2	48.1	22.2	27.8	31.5	22.2	37.0	20.4	18.5	11.1	24.1	16.7	9.3	13.0	9.3	13.0	13.0
	天白区	33.8	39.4	28.2	19.7	22.5	16.9	29.6	19.7	15.5	12.7	19.7	14.1	9.9	16.9	14.1	16.9	11.3
	地出生別	名古屋市	41.7	41.7	30.0	27.9	25.9	25.0	23.6	20.5	17.8	19.1	17.1	15.8	16.4	15.5	14.0	11.9
名古屋市以外		38.3	36.7	31.0	22.4	23.6	23.4	22.0	19.4	18.5	16.5	18.1	16.5	12.4	13.2	13.2	13.0	11.8
居住歴別	5年未満	14.0	29.8	24.6	24.6	24.6	31.6	26.3	21.1	17.5	14.0	22.8	10.5	14.0	22.8	10.5	10.5	8.8
	5年以上10年未満	25.9	34.5	41.4	29.3	15.5	25.9	19.0	17.2	15.5	13.8	17.2	19.0	12.1	13.8	5.2	6.9	13.8
	10年以上20年未満	29.8	33.7	31.7	28.8	23.1	28.8	25.0	26.0	22.1	17.3	24.0	13.5	15.4	13.5	16.3	16.3	9.6
	20年以上30年未満	36.9	36.9	31.1	32.8	28.7	27.0	25.4	18.9	18.0	18.9	22.1	14.8	13.9	18.0	9.8	12.3	17.2
	30年以上	45.5	41.5	29.9	22.3	24.7	22.1	21.8	19.0	17.6	18.5	14.8	17.1	14.1	12.7	15.4	12.5	11.7

(単位：%)

問 20 市政への要望(名古屋市に特に力を入れて進めてほしいこと)(その2)

		観光・MICE	消費者・勤労者	情報・通信	住宅	生涯学習	産業振興	人権	国際都市	スポーツ・レクリエーション	男女平等参画	都市農業	コミュニティ・市民活動	港湾・空港	その他	特にない	無回答	回答者数
全体		10.3	10.3	9.0	8.9	8.4	8.2	8.0	7.6	6.2	5.2	4.7	3.7	3.1	4.6	6.3	2.1	974
性別	男性	12.0	10.9	8.6	6.6	7.7	8.1	6.1	6.1	7.2	3.6	4.1	3.4	2.9	4.1	7.0	1.8	442
	女性	8.9	9.9	9.3	11.0	8.5	8.3	9.3	8.9	5.4	6.8	5.2	3.7	3.3	4.7	5.4	2.1	516
年代別	10歳代	25.0	31.3	6.3	12.5	12.5	6.3	18.8	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3	6.3	16
	20歳代	14.5	20.3	13.0	8.7	13.0	11.6	11.6	13.0	10.1	11.6	7.2	4.3	4.3	4.3	8.7	1.4	69
	30歳代	11.7	18.0	9.0	14.4	5.4	7.2	9.9	11.7	7.2	8.1	5.4	3.6	2.7	6.3	0.0	0.0	111
	40歳代	11.9	15.9	9.1	10.8	7.4	8.5	8.5	6.3	5.7	5.7	4.5	3.4	2.3	6.3	5.7	0.6	176
	50歳代	12.9	10.1	10.7	10.7	10.7	12.4	6.7	9.6	9.0	5.6	6.2	2.2	6.2	4.5	6.7	0.0	178
	60歳代	9.4	2.5	9.4	5.7	6.9	8.8	9.4	6.9	3.8	5.0	4.4	1.3	3.1	3.8	6.9	1.3	159
	70歳以上	5.2	4.0	6.4	6.0	7.6	4.4	4.8	4.4	4.0	1.6	2.8	6.0	1.2	2.8	7.6	5.6	250
居住区別	千種区	18.0	3.3	11.5	4.9	4.9	11.5	18.0	6.6	3.3	8.2	3.3	6.6	1.6	8.2	4.9	0.0	61
	東区	17.9	10.7	10.7	10.7	7.1	10.7	7.1	14.3	3.6	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	10.7	0.0	28
	北区	8.1	10.8	8.1	13.5	5.4	1.4	10.8	5.4	4.1	2.7	2.7	2.7	4.1	2.7	2.7	2.7	74
	西区	7.4	8.8	10.3	7.4	7.4	8.8	7.4	10.3	7.4	5.9	7.4	4.4	2.9	4.4	8.8	1.5	68
	中村区	7.4	3.7	7.4	7.4	5.6	3.7	3.7	5.6	3.7	3.7	3.7	0.0	0.0	3.7	7.4	1.9	54
	中区	9.4	12.5	3.1	3.1	9.4	0.0	9.4	9.4	3.1	0.0	3.1	0.0	9.4	6.3	3.1	3.1	32
	昭和区	7.8	9.8	7.8	11.8	11.8	7.8	11.8	13.7	9.8	7.8	3.9	2.0	0.0	3.9	5.9	2.0	51
	瑞穂区	16.7	10.4	8.3	6.3	4.2	8.3	4.2	4.2	8.3	0.0	4.2	4.2	6.3	2.1	4.2	4.2	48
	熱田区	12.5	20.8	20.8	12.5	8.3	25.0	12.5	8.3	8.3	12.5	8.3	4.2	8.3	8.3	4.2	4.2	24
	中川区	5.9	8.8	4.9	9.8	5.9	11.8	3.9	2.9	2.0	4.9	3.9	2.0	0.0	3.9	6.9	1.0	102
	港区	7.3	14.5	9.1	18.2	7.3	7.3	12.7	7.3	7.3	12.7	5.5	7.3	7.3	1.8	9.1	3.6	55
	南区	3.8	7.5	5.7	9.4	9.4	5.7	5.7	5.7	3.8	9.4	1.9	1.9	3.8	5.7	5.7	0.0	53
	守山区	11.8	10.5	11.8	7.9	11.8	9.2	6.6	13.2	10.5	5.3	7.9	7.9	5.3	3.9	6.6	2.6	76
	緑区	5.8	12.5	4.8	3.8	7.7	6.7	1.9	2.9	7.7	1.9	6.7	3.8	2.9	8.7	6.7	1.9	104
	名東区	18.5	11.1	16.7	11.1	16.7	14.8	3.7	11.1	5.6	1.9	7.4	3.7	1.9	3.7	1.9	1.9	54
	天白区	16.9	15.5	12.7	9.9	11.3	7.0	15.5	12.7	11.3	7.0	2.8	2.8	2.8	1.4	8.5	2.8	71
地出生別	名古屋市	9.2	11.5	9.5	10.4	8.6	8.6	7.2	7.4	6.3	5.6	5.0	3.4	4.5	3.8	6.1	0.9	444
	名古屋市以外	11.2	9.4	8.4	7.9	8.1	8.1	8.4	8.1	6.3	4.9	4.5	3.9	2.0	4.7	6.3	2.8	509
居住歴別	5年未満	21.1	12.3	8.8	10.5	8.8	7.0	8.8	12.3	14.0	7.0	3.5	0.0	0.0	12.3	5.3	0.0	57
	5年以上10年未満	5.2	10.3	5.2	8.6	1.7	6.9	1.7	6.9	5.2	1.7	1.7	5.2	1.7	3.4	3.4	1.7	58
	10年以上20年未満	14.4	16.3	13.5	8.7	10.6	9.6	10.6	9.6	6.7	8.7	5.8	2.9	2.9	5.8	5.8	1.0	104
	20年以上30年未満	10.7	10.7	9.8	11.5	11.5	11.5	11.5	12.3	9.0	4.9	8.2	4.9	4.9	3.3	5.7	1.6	122
	30年以上	8.9	9.1	8.5	8.3	7.6	7.5	7.2	6.2	5.0	5.0	4.2	3.7	3.3	3.7	6.7	2.3	615

(単位：%)

問 20 市政への要望(時系列)(その1)

	平成13年度		平成18年度		平成23年度		平成28年度	
	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%
1 高齢者福祉	①	36.4	①	57.7	①	51.7	①	46.6
2 児童福祉	⑤	14.3	③	32.8	⑤	25.7	④	26.1
3 障害者福祉	⑦	11.1	⑤	31.5	⑨	18.2	11	17.3
4 福祉のまちづくり	④	14.9	⑧	25.7	⑧	19.1	⑩	17.7
5 健康・医療	③	17.5	②	45.4	②	45.1	②	37.2
6 災害の防止	②	22.2	④	32.3	③	37.6	③	34.0
7 環境の保全	⑥	13.1	⑦	26.6	11	17.6	⑨	18.1
8 緑・水環境	13	8.7	⑩	23.3	⑩	18.0	⑦	19.3
9 ごみの減量と処理	⑩	10.2	12	18.2	15	13.3	16	11.9
10 学校教育	⑨	10.5	⑥	31.2	⑥	24.2	⑥	23.6
11 生涯学習	15	7.1	19	10.7	18	11.0	20	9.1
12 スポーツ・レクリエーション	23	3.4	21	7.9	25	7.0	26	5.4
13 文化	27	1.8	18	11.2	21	10.2	18	10.5
14 コミュニティ・市民活動	25	2.3	28	5.2	28	5.2	29	3.6
15 男女平等参画	21	3.9	29	4.0	29	4.6	28	4.3
16 国際都市	25	2.3	23	7.0	24	7.7	24	7.3
17 市街地の整備	20	4.4	14	12.8	19	10.8	13	13.9
18 都市景観	21	3.9	17	11.5	17	12.0	17	11.5
19 住宅	17	5.2	20	10.5	22	10.1	23	8.6
20 公共交通	14	8.3	⑨	24.2	④	25.9	⑤	24.7
21 道路交通	⑧	10.7	11	18.5	12	17.3	12	16.6
22 港湾・空港	30	0.8	30	2.6	30	3.6	30	3.2
23 情報・通信	24	3.1	24	6.9	26	6.7	27	4.7
24 水・エネルギー	16	6.6	16	11.9	16	12.9	21	8.9
25 産業振興	18	4.7	24	6.9	14	14.9	19	9.3
26 観光・MICE	28	1.5	26	6.4	20	10.7	14	12.6
27 都市農業	29	1.3	27	5.8	27	6.3	25	5.6
28 消費者・勤労者	12	9.1	15	12.2	13	15.8	15	12.1
29 人権	19	4.5	22	7.6	23	8.7	22	8.7
30 市民サービス	11	9.8	13	18.1	⑦	22.5	⑧	18.9
31 その他	-	1.1	-	3.0	-	6.0	-	3.9
32 特になし	-	5.8	-	6.8	-	4.7	-	6.9
※ 無回答	-	1.5	-	1.9	-	1.3	-	2.5

注：%が小数点以下第1位まで同じ場合は、実数の差によらず同率・同順位としています。

注：質問に対して選択できる数は、平成17年度までは3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

問 20 市政への要望(時系列)(その2)

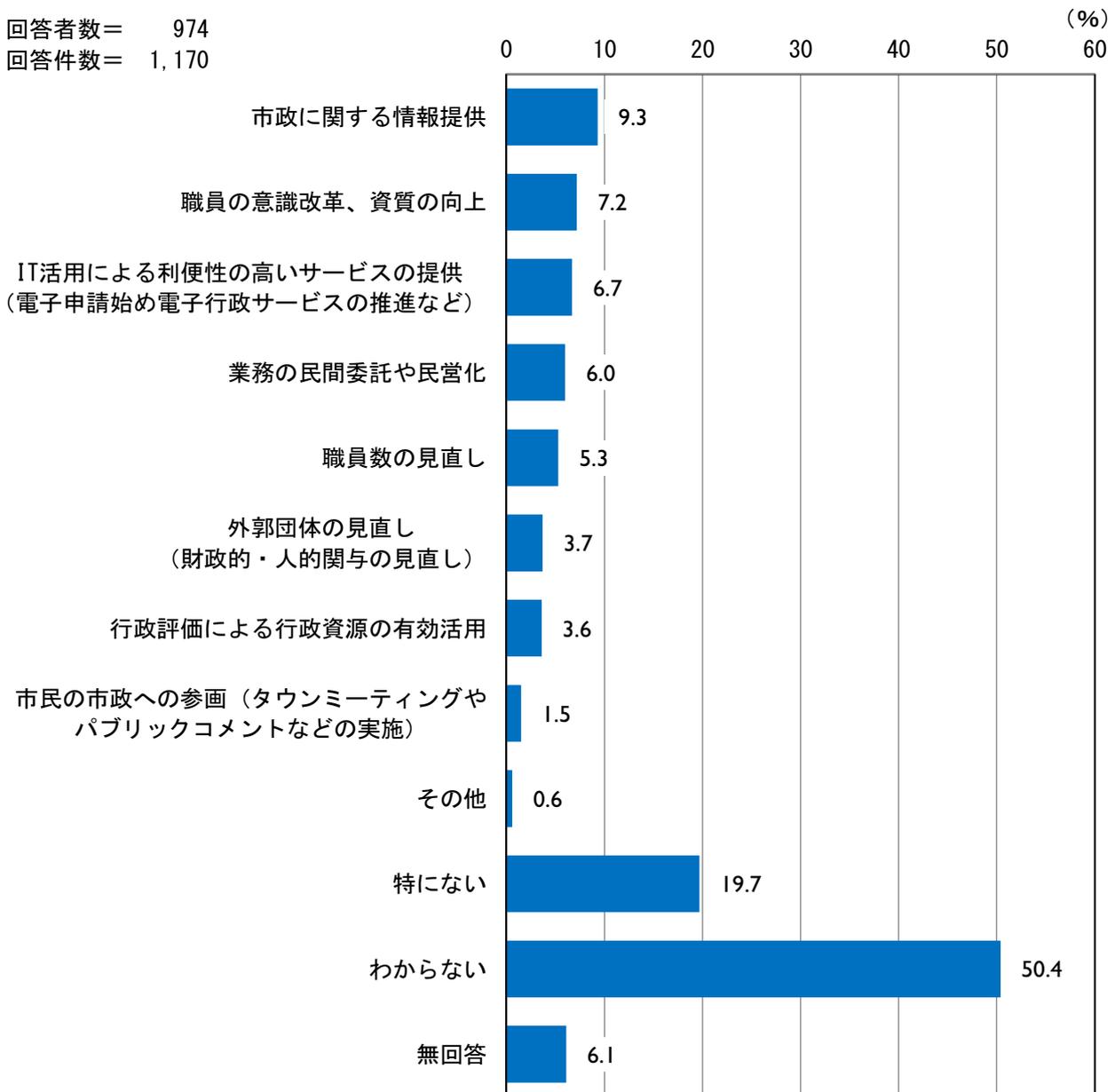
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%
1 高齢者福祉	①	43.6	①	47.3	①	43.8	②	39.3	①	39.6
2 児童福祉	④	25.1	⑥	22.9	⑤	26.6	⑥	21.0	⑥	24.1
3 障害者福祉	⑨	16.7	⑦	18.7	⑨	19.0	12	16.1	⑩	17.7
4 福祉のまちづくり	11	16.2	⑧	18.4	12	17.4	⑩	16.5	12	16.0
5 健康・医療	②	33.1	②	36.9	②	35.0	①	41.0	②	38.6
6 災害の防止	③	30.8	③	33.6	③	29.8	③	34.5	③	30.2
7 環境の保全	⑩	16.3	12	14.7	⑩	18.0	⑨	17.6	⑨	17.9
8 緑・水環境	11	16.2	⑨	17.3	⑦	20.1	⑦	19.0	⑧	19.6
9 ごみの減量と処理	17	11.8	14	12.4	14	14.2	13	15.2	15	13.6
10 学校教育	⑥	20.5	⑤	23.4	⑥	24.6	⑤	22.4	④	24.8
11 生涯学習	22	9.0	17	10.9	20	10.0	19	9.5	22	8.4
12 スポーツ・レクリエーション	26	5.5	24	6.3	25	6.8	25	6.3	26	6.2
13 文化	16	11.9	19	9.3	17	12.8	14	13.4	16	12.4
14 コミュニティ・市民活動	28	4.5	27	5.1	27	5.3	29	4.1	29	3.7
15 男女平等参画	30	3.1	27	5.1	28	5.2	28	5.3	27	5.2
16 国際都市	21	9.3	23	6.6	26	6.3	27	5.9	25	7.6
17 市街地の整備	14	14.4	15	11.8	13	16.6	15	12.8	13	14.1
18 都市景観	15	13.2	16	11.6	15	13.5	16	11.7	13	14.1
19 住宅	23	8.3	22	7.2	18	10.8	23	8.0	21	8.9
20 公共交通	⑤	24.2	④	25.1	④	27.2	④	23.5	⑤	24.7
21 道路交通	13	16.1	11	16.5	⑩	18.0	11	16.4	11	17.6
22 港湾・空港	29	3.8	29	4.3	29	4.7	30	2.6	30	3.1
23 情報・通信	27	5.4	26	5.9	24	7.1	18	9.6	20	9.0
24 水・エネルギー	20	10.2	19	9.3	21	9.8	21	9.3	17	11.9
25 産業振興	19	10.6	21	8.1	22	8.5	22	8.1	23	8.2
26 観光・MICE	⑧	17.7	13	14.6	16	13.4	19	9.5	18	10.3
27 都市農業	25	5.7	30	4.2	30	4.1	26	6.1	28	4.7
28 消費者・勤労者	18	10.7	18	10.8	19	10.2	17	10.1	18	10.3
29 人権	24	6.3	24	6.3	23	7.7	24	6.5	24	8.0
30 市民サービス	⑦	19.6	⑩	17.1	⑧	19.1	⑧	18.7	⑦	22.7
31 その他	-	5.3	-	5.4	-	6.0	-	5.2	-	4.6
32 特になし	-	6.0	-	6.4	-	5.6	-	6.0	-	6.3
※ 無回答	-	2.2	-	2.4	-	3.1	-	1.9	-	2.1

注：%が小数点以下第1位まで同じ場合は、実数の差によらず同率・同順位としています。

注：質問に対して選択できる数は、平成17年度までは3つとしていましたが、平成18年度よりあてはまるものすべてを選択できるようになりました。

(5) 市の行政改革の取り組みへの評価 (問 21・MA)

回答者数 = 974  
 回答件数 = 1,170



◆ 市の行政改革の取り組みのなかで、名古屋市が特によく取り組んでいると思うことをたずねたところ、「わからない」と答えた人は約5割 (50.4%) でした。

評価されているものの中では、「市政に関する情報提供」(9.3%)、「職員の意識改革、資質の向上」(7.2%)、「IT活用による利便性の高いサービスの提供 (電子申請始め電子行政サービスの推進など)」(6.7%)、「業務の民間委託や民営化」(6.0%)、「職員数の見直し」(5.3%)と続いています。

		市政に関する情報提供	職員の意識改革、資質の向上	IT活用による利便性の高いサービスの提供（電子申請始め電子行政サービスの推進など）	業務の民間委託や民営化	職員数の見直し	外郭団体の見直し（財政的・人的関与の見直し）	行政評価による行政資源の有効活用	市民の市政への参画（タウンミーティングやパブリックコメントなどの実施）	その他	特になし	わからない	無回答	回答者数
全体		9.3	7.2	6.7	6.0	5.3	3.7	3.6	1.5	0.6	19.7	50.4	6.1	974
性別	男性	10.0	10.0	6.8	7.0	7.2	4.3	4.5	1.4	0.7	27.1	41.6	4.1	442
	女性	8.9	4.8	6.6	5.0	3.9	3.3	2.7	1.6	0.6	13.0	58.5	7.4	516
年代別	10歳代	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	18.8	56.3	0.0	16
	20歳代	7.2	2.9	4.3	2.9	1.4	0.0	1.4	1.4	0.0	15.9	65.2	2.9	69
	30歳代	3.6	5.4	6.3	4.5	4.5	4.5	0.9	0.9	1.8	16.2	63.1	2.7	111
	40歳代	8.0	4.0	9.1	4.5	4.0	2.8	1.1	2.3	0.0	20.5	53.4	2.8	176
	50歳代	9.0	6.7	7.3	5.1	3.9	2.8	4.5	1.1	0.6	23.6	51.1	2.8	178
	60歳代	9.4	8.2	7.5	6.3	8.8	3.8	1.9	0.6	0.6	25.2	44.7	5.7	159
	70歳以上	14.0	11.6	4.8	8.4	6.8	5.6	7.6	2.0	0.8	15.2	42.0	13.2	250
職業別	会社員(フルタイム)	6.0	6.4	4.3	4.0	4.0	2.3	2.0	1.3	0.0	27.8	50.5	4.3	299
	公務員	10.0	0.0	10.0	6.7	0.0	3.3	0.0	3.3	3.3	10.0	66.7	0.0	30
	自営・自由業	12.5	5.6	5.6	5.6	11.1	6.9	5.6	0.0	0.0	23.6	40.3	8.3	72
	アルバイト・パート(派遣も含む)	7.5	5.2	9.8	6.4	5.2	2.3	1.7	1.2	1.7	16.2	54.9	2.9	173
	家事専業	15.1	8.7	9.5	6.3	4.0	4.0	4.8	1.6	0.0	7.9	56.3	8.7	126
	学生	6.9	3.4	3.4	13.8	6.9	3.4	3.4	3.4	0.0	17.2	58.6	0.0	29
	無職	9.2	12.4	5.9	6.5	8.6	6.5	6.5	1.6	1.1	16.2	45.9	10.3	185
	その他	20.9	4.7	7.0	9.3	0.0	2.3	4.7	2.3	0.0	25.6	37.2	7.0	43

(単位：%)

#### 【性別比較】

「職員の意識改革、資質の向上」と答えた人の割合は、男性（10.0%）の方が、女性（4.8%）より、5.2ポイント高くなっています。

#### 【年代別比較】

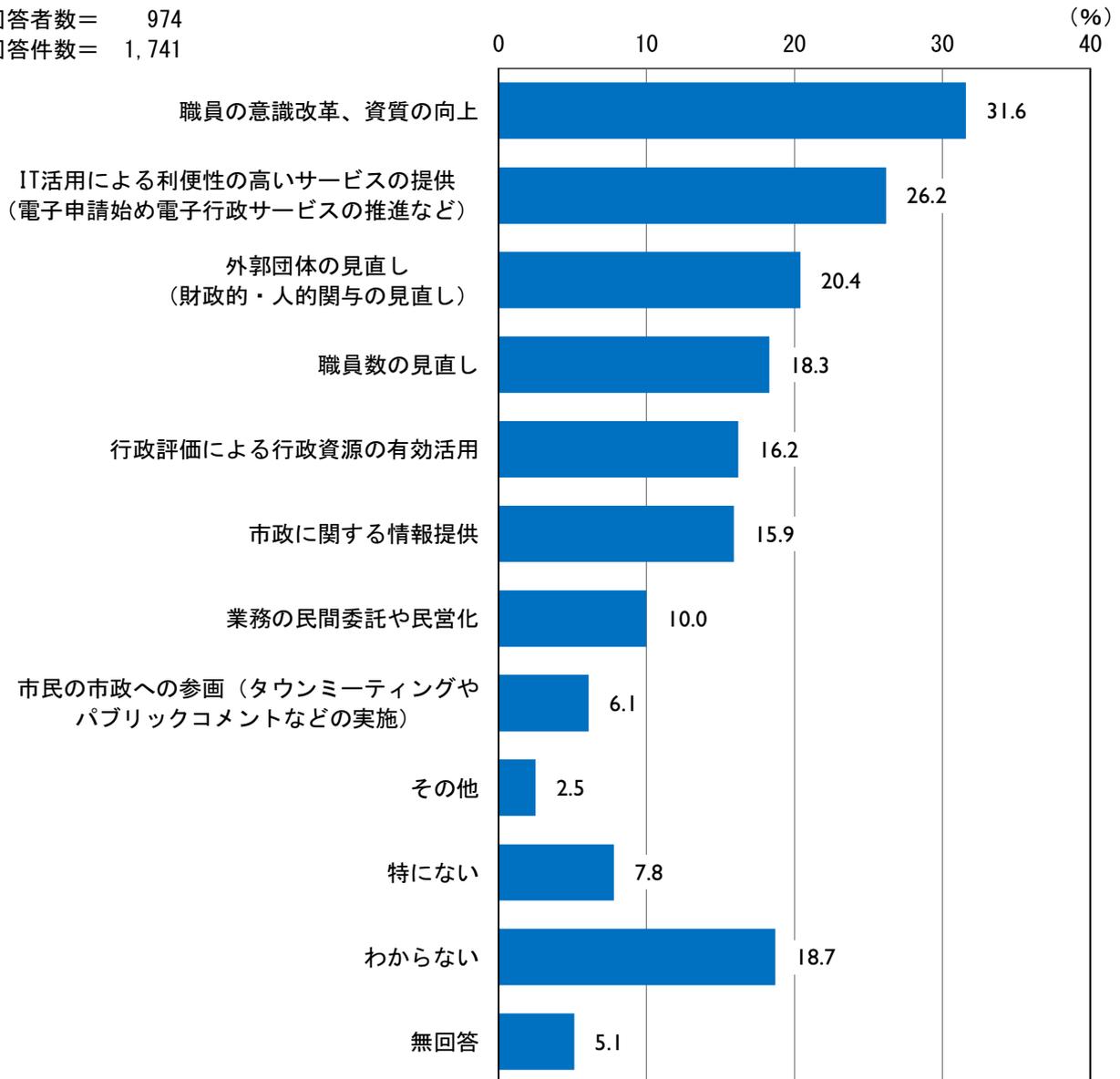
「市政に関する情報提供」と答えた人の割合は、70歳以上（14.0%）の方が、30歳代（3.6%）より、10.4ポイント高くなっています。

#### 【職業別比較】

「市政に関する情報提供」と答えた人の割合は、その他（20.9%）の方が、会社員（フルタイム）（6.0%）より、14.9ポイント高くなっています。

(6) 市の行政改革の取り組みへの要望 (問 22・MA)

回答者数= 974  
回答件数= 1,741



- ◆ 市の行政改革の取り組みのなかで、名古屋市に特に力を入れて進めてほしいと思うことをたずねたところ、「職員の意識改革、資質の向上」(31.6%)と答えた人が約3割となり、次いで「IT活用による利便性の高いサービスの提供(電子申請始め電子行政サービスの推進など)」(26.2%)、「外郭団体の見直し(財政的・人的関与の見直し)」(20.4%)、「わからない」(18.7%)「職員数の見直し」(18.3%)と続いています。

		職員の意識改革、資質の向上	IT活用による利便性の高いサービスの提供（電子申請始め電子行政サービスの推進など）	外郭団体の見直し（財政的・人的関与の見直し）	職員数の見直し	行政評価による行政資源の有効活用	市政に関する情報提供	業務の民間委託や民営化	市民の市政への参画（タウンミーティングやパブリックコメントなどの実施）	その他	特になし	わからない	無回答	回答者数
全体		31.6	26.2	20.4	18.3	16.2	15.9	10.0	6.1	2.5	7.8	18.7	5.1	974
性別	男性	32.4	30.8	24.2	19.9	17.2	18.8	12.4	7.5	3.6	8.6	12.9	4.3	442
	女性	31.2	21.9	17.1	16.7	15.5	13.6	7.4	4.8	1.6	7.0	23.8	5.6	516
年代別	10歳代	37.5	25.0	0.0	18.8	18.8	12.5	0.0	18.8	6.3	12.5	25.0	0.0	16
	20歳代	31.9	42.0	10.1	14.5	14.5	20.3	4.3	7.2	1.4	10.1	14.5	1.4	69
	30歳代	30.6	35.1	23.4	11.7	18.9	14.4	6.3	8.1	3.6	6.3	26.1	1.8	111
	40歳代	32.4	31.3	22.7	17.6	18.2	15.3	9.7	2.8	2.8	8.0	17.6	1.7	176
	50歳代	36.0	29.8	24.7	18.5	23.0	14.6	14.0	5.6	3.4	7.3	11.8	1.7	178
	60歳代	34.6	23.3	25.2	21.4	13.8	15.7	11.3	6.9	1.9	8.2	16.4	3.1	159
	70歳以上	26.8	13.6	15.6	20.4	11.2	17.2	9.6	6.0	1.6	7.2	23.2	13.6	250
職業別	会社員(フルタイム)	32.8	34.4	22.4	20.1	16.7	16.4	14.4	5.0	3.7	9.0	14.0	2.3	299
	公務員	36.7	53.3	23.3	13.3	20.0	16.7	10.0	10.0	6.7	0.0	6.7	0.0	30
	自営・自由業	43.1	19.4	23.6	19.4	11.1	15.3	8.3	4.2	1.4	6.9	16.7	9.7	72
	アルバイト・パート(派遣も含む)	36.4	20.8	17.3	16.2	20.8	10.4	4.0	4.0	0.6	8.1	23.7	1.7	173
	家事専業	24.6	19.0	24.6	15.1	16.7	17.5	7.9	4.8	2.4	7.1	23.0	6.3	126
	学生	37.9	27.6	3.4	20.7	20.7	13.8	3.4	20.7	3.4	10.3	20.7	0.0	29
	無職	25.9	21.1	17.3	20.5	13.0	17.8	11.4	7.6	2.2	7.0	21.6	10.3	185
	その他	25.6	25.6	25.6	14.0	14.0	25.6	4.7	9.3	2.3	7.0	14.0	9.3	43

(単位：%)

#### 【性別比較】

「IT活用による利便性の高いサービスの提供（電子申請始め電子行政サービスの推進など）」と答えた人の割合は、男性（30.8%）の方が、女性（21.9%）より、8.9ポイント高くなっています。

#### 【年代別比較】

「職員の意識改革、資質の向上」と答えた人の割合は、10歳代（37.5%）の方が、70歳以上（26.8%）より、10.7ポイント高くなっています。

#### 【職業別比較】

「外郭団体の見直し（財政的・人的関与の見直し）」と答えた人の割合は、その他（25.6%）の方が、学生（3.4%）より、22.2ポイント高くなっています。

(7) 市政への意見・要望（問 23・自由記載）

◆ 今後の名古屋市の施策や事業について自由なご意見をたずねたところ、回答率は 27.8%であり、回答総数では 492 件となりました。

名古屋市基本構想に基づき構成した 30 項目及びその他 1 項目で該当する意見の件数を取りまとめたところ、「その他」を除くと、「市民サービス」に関する意見が最も多く寄せられ、次いで「市街地の整備」、「道路交通」、「観光・MICE」、「児童福祉」と続いています。

分類項目	件数	割合	分類項目	件数	割合
1 高齢者福祉	24	4.9%	17 市街地の整備	31	6.3%
2 児童福祉	25	5.1%	18 都市景観	12	2.4%
3 障害者福祉	18	3.7%	19 住宅	1	0.2%
4 福祉のまちづくり	6	1.2%	20 公共交通	19	3.9%
5 健康・医療	18	3.7%	21 道路交通	29	5.9%
6 災害の防止	4	0.8%	22 港湾・空港	0	0.0%
7 環境の保全	9	1.8%	23 情報・通信	18	3.7%
8 緑・水環境	19	3.9%	24 水・エネルギー	4	0.8%
9 ごみの減量と処理	10	2.0%	25 産業振興	7	1.4%
10 学校教育	15	3.0%	26 観光・MICE	27	5.5%
11 生涯学習	2	0.4%	27 都市農業	0	0.0%
12 スポーツ・レクリエーション	8	1.6%	28 消費者・勤労者	9	1.8%
13 文化	13	2.6%	29 人権	2	0.4%
14 コミュニティ・市民活動	3	0.6%	30 市民サービス	53	10.8%
15 男女平等参画	0	0.0%	31 その他	103	20.9%
16 国際都市	3	0.6%	回答総数	492	100.0%

※ 一人で複数の意見を記入しているものはそれぞれ 1 件と数えています。

※ 「名古屋市基本構想に基づき構成した 30 項目」の詳細については、P. 54 を参照ください。

今後の名古屋市の施策や事業に対して、お寄せいただいたご意見のうち、代表的・特徴的なものを抜粋して掲載します。文章は原文を基本としていますが、固有名詞が含まれている場合や、長文の場合などは、一部省略しています。

## ～10歳代～

ご意見	性別	居住区
名古屋市がもっと美しい場所になったらいいなと思います。	男性	中川区
高校に自転車で通学しているのですが、通学路の八熊通りの歩道の草木が伸びて、車道（路側帯）に飛び出ているのでとても危険なので、整備をお願いします。もう少し路側帯を自転車が走りやすいように少し広くしてほしい。	男性	中区
中学校の部活動の制限がきつすぎて育成が望めなくなったのはさみしい。昔のように土日活動できるようになるともっと指導もできるだろうし、選手の育成も期待できると思う。	男性	中川区
市政世論調査のアンケートをインターネットで回答できるようにしてもらえると回答しやすいです。	女性	名東区

## ～20歳代～

ご意見	性別	居住区
名古屋市の魅力に、県外の人だけでなく市民も気づけていない。市民が名古屋市を誇れるような、かつ、市外・県外の人を呼びこめるような情報発信・ブランディングを行ってほしい。	男性	千種区
外国の企業の積極的誘致	女性	中区
電子化できる部分は電子化を進めてほしい（例）マイナンバーの住民票取得 ・市民プールの運営強化、整備 ・市役所の業務効率化 ・市のホームページ（税関係の改善）	男性	中村区
土日区役所あけてほしい	男性	中村区
減税してほしいです。	男性	千種区
一般家庭が不安やリスクを感じることない生活ができるようにして欲しいです。	男性	瑞穂区
暮らしやすい街づくりをこれからも継続して行って下さい。	男性	中村区
保育園を増やしてほしいです。	女性	昭和区
名古屋市は他の市と比べて規模が大きくまとめるのは大変だとは思いますが、今回のコロナワクチンの開始のハガキが届くのも他のまちより最後でした。大きい街だからこそ急いで一番に決断や行動できるように市民は願っています。	女性	緑区

## ～30 歳代～

ご意見	性別	居住区
歩道わきに植えられている草木が育ちすぎて道路の見通しが悪く危険に感じる場所が多々ある。マメに手入れをするか低木に植えかえるか検討して欲しい	女性	緑区
市営住宅を外へキをキレイにするだけでなく、老朽化のすすんだ団地は新しくしてほしいです。	女性	南区
環境・資源に関して、経済面での好機と捉え、国や世界に先駆けて取り組んでいただきたい。ITを活用して行政の無駄をなくしていただきたい。固定観念に捉われず、率先して新たな取り組みを行っていただきたい。	女性	天白区
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども、高齢者が住みやすいようにしてほしい</li> <li>・道路にゴミがよく落ちているのでキレイにしてほしい。</li> </ul>	女性	港区
名古屋市独自のコロナ禍に対する個人への給付金を出すべき。生活がギリギリの人が収入が減ったりして生活していけなくなる為、早期に出してほしいです！！	男性	昭和区
古紙回収の情報をわかりやすくしてほしい。	女性	昭和区
子育てに関する支援は平等にすべきだと思う。(所得に関係なく)	男性	名東区
子育て支援に力を入れてほしい。コロナについてももう少し考えてほしい。	女性	南区
<ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしやすいが飽きやすく、エネルギーをあまり感じない都市だと強く感じる。各区の特色がもっと前面に出てくる楽しい都市にほしい。</li> <li>・市の施策や事業に関する情報が散逸しているのでまとめた媒体があればと思う。</li> </ul>	男性	千種区
子どもの給食が安心、安全なもの、かつデザートなどより、おかずのバラエティなどに力を入れてほしいです。	女性	東区
母が先日名古屋市立の病院に入院したが、病院の設備がとても古く驚きました。病気の設備を良くしてあげてほしいです。	女性	緑区

## ～40 歳代～

ご意見	性別	居住区
仕事が東京に流れ、集約されつつあり、名古屋にいられるようにしてほしい。	男性	港区
マイナンバーカードを手に入れても、利用する機会がなければ意味がありません。コンビニでの住民票発行ができないのは大都市なのにおかしいです。	女性	中川区

ご意見	性別	居住区
観光客を利用して地域の発展、連携。	男性	港区
小中学校の教育過程において、もっと伸び伸びと、人間的成長を促す様な教育の場、質を提供してほしい。→目先の内申のみ重視、塾頼りの教育。「教育」を目指すのに「ワークライフバランス」など存在しない事を確認すべし。教師=ライフワークの覚悟を持って、日々熱い指導を！	女性	名東区
路上駐車・駐輪の取り締まり強化と歩行喫煙に対する罰金等ペナルティの導入を望みます。	男性	中区
・名古屋市にテーマパークなどの観光名所が少ないため、もっと遊べる場所を増やして欲しいです。 ・2022年に開業するジブリパークの交通アクセスを増やして欲しいです。(リニモ以外でもシャトルバスで行けるように希望します)	女性	守山区
中小企業や個人事業への支援	女性	中川区
私達が住んでいる公園がせまいので、なかなか近所の方の集りや、子供達も遊ぶ場所がないので、日曜日、祝日は、学校のグラウンド開放しだれでも使えるようにしてほしい。特にうちの学区は、かなりきびしいです。	男性	守山区
コロナ禍での妊娠、出産を去年経験しましたが、通院・出産大変でした。他の県などに比べて支援も何もなかったのは残念でした。	女性	北区
コンビニでの印鑑証明の発行等、早く対応してほしい。	男性	千種区
公共交通機関のバリアフリー化明確化させてほしい。	女性	天白区
ここ数年は、中部地方は大きな災害が無く、安心して暮らせていますが、全国的な傾向を見ると災害への備えが重要と感じます。併せて、気候変動による環境への影響を考慮すると、グリーンインフラの活用やSDGsの推進が急務です。名古屋市には、環境の先進都市として全国にアピールしてもらいたいと思います。	女性	昭和区
ゴミの収集について。家の前に捨てられるのはとてもうれしいのですが、可燃以外のゴミを頻繁に捨てられる場所がほしい。	女性	中川区
名古屋はなかなか住みやすい街だと思う。交通、公園、スーパー、銀行等があっちこちにあり、すごく便利。	男性	守山区
バスケットコート、スケボーができる公園を作ってほしいです。遊びながらスポーツができる公園がないので。テニスの壁打ちとかできるとありがたいです。	女性	天白区
電子行政サービスをもっと充実させて欲しい。	男性	中村区
スポーツなどができる大きな施設など、目玉になるような物を建設してほしい。活気が出ると思う。	男性	北区

## ～50 歳代～

ご意見	性別	居住区
マイナカードを利用したの電子行政サービスにもっと力を入れてほしいです。名古屋市では利用できないので、せっかくマイナカードを作成しても利用する機会が少ないです。コンビニで簡単に住民票等が手に入れられると便利で、職員の方々の作業効率もUPすると思うのですが…。	女性	千種区
大都市「名古屋」をもっとアピールしてほしい	男性	瑞穂区
子育て世代、高齢者、障がい者等の弱者といわれる人々がよりいっそう住みやすいやさしい都市にしていってください。	女性	北区
コロナで収入減などの家にもっと保障してほしい。	男性	名東区
熱田神宮、周辺の開拓を観光地らしくしてほしい。伊勢神宮のような、おかげ横丁のような、素敵な、楽しくなるよう期待しています。	女性	熱田区
道路脇の植物の手入れがなされておらず残念です。以前はもっと整備されていたと思います。雑草が伸び放題で美しくないです。	女性	瑞穂区
”魅力ある名古屋市”にする為には、「街並みが美しい」ことがとても大切だと思います。その為にはある程度の規制も必要。景観を考えた都市づくりをしてほしいです。	女性	中区
名古屋城木造天守（ほんもの）を早くつくってほしい。	男性	緑区
以前何か大きな施設があったと思われるが、現在手つかずで放置されている土地が多い。そういった所を有効活用して市民が豊かに生活できるような場所にしてほしい。	女性	西区
名古屋に来なければできないこと、見れない場所、楽しめない事があればイメージが上がると思います。	女性	天白区
名古屋は素晴らしい街なので、もっとイメージアップができると嬉しいです。名古屋市だけでなく愛知県全体が発展すれば、名古屋がもっと大きくなれますよね。また、横浜・神戸のようなおしゃれな港町の雰囲気も欲しいです。	女性	緑区
公園の整備をしてほしい。特に雑草が多くて困っています。	女性	天白区
IT化を進めて、窓口へ行く機会を減少させてください。	男性	港区
今は何よりもコロナ対策をしっかりと行なってほしい。特に医療関係。入院できない場合の宿泊施設を増やして医師の派遣など病院でなくても治療ができるようにしてほしい。	男性	南区

## ～60 歳代～

ご意見	性別	居住区
福祉、教育、医療については単なる民営化は事実上なじみ無いものと考えます。効率中心に考えるのではなく、市民中心に考えてほしい。単なる合理化はやめてほしい、内容を考えて！	男性	緑区
もっと県と市の連携を計かるべき。横浜や神戸の様な街作りをして欲しい。せっかく港街が有るのに策が無さ過ぎ？	男性	港区
名古屋市は高齢者や障害福祉が進んでいると思います。しかしながら、名古屋市の事業が民間委託や民営化が進み、効率化され過ぎていきます。名古屋市立という公的な役割はとりわけ福祉の分野では、最小限は必要だと思います。名古屋市の公立の所が、他の民営化したところを監督・指導する機関は残すべきだと思います。ご検討いただきたいです。	女性	北区
県外より移転し20年住んでいますが、都会なのに自然も近くにありとても住みやすいです。行政サービスをありがとうございます。	女性	北区
市行政の責務としてはゴミ処理・上下水道設備・道路等生活環境の基本となる業務を効率よく行なう事であり、他の事は個人の自由を尊重し、できるだけ税金を安くしてもらいたい。	男性	西区
教育に対する投資、先端産業に対する投資。次世代の産業を育ててほしい。	男性	北区
美術館、コンサートホールなどの充実と、東京と京都でしか計画されない展覧会の誘致につとめて欲しい	男性	天白区
名古屋城の木造再現を早くしてほしい	男性	中川区
今後のより急速な高齢化社会に向けての対応を引き続きお願いします。	男性	千種区
地下鉄網の拡大。	男性	中川区
車の交通が多い所では歩道を拡張し、自転車道を設けてほしいです。	女性	昭和区
緑が多いのは嬉しいが、暑くなると車道や歩道にはみ出し、運転中前が見づらい事がある。そういう箇所は多いと思うので大変だとは思いますが早めにやっってもらいとありがたいです。	女性	天白区
堀川をきれいにしてほしい。	男性	瑞穂区
文化事業の遅れを東海3県の中でも特に感じています。文化事業の補助でもう少し気軽に見られると良いと思います。	男性	瑞穂区
市の持つ文化財の市民への認知。公共交通の充実。	女性	千種区

## ～70歳以上～

ご意見	性別	居住区
区役所での手続きに時間がかかりすぎる！	男性	中川区
都会的センスが感じられる、事業の推進。例えば環境保全整備、市街地の整備、観光マイスの充実等。	男性	緑区
子供や孫世代が“大好き名古屋”と思わせるような未来を…	女性	中村区
歩道の掘り返し（水道、ガスなど）が長い間続いています。デコボコが多く、歩きにくいです。短期間の工事がいいです。	男性	緑区
高齢者福祉の充実	女性	緑区
河川の雑草、道路、歩道の雑草が伸び放題で、歩行者も車の運転も視界が悪く危険。他県の人からも美観が悪いと指摘あり。冷暖房付体育館を増やしてほしい。	男性	港区
名古屋市は歴史のある場所がたくさんあります。もう少し探索できるよう整備（交通、トイレ、休憩所、緑、花）等、行って良かった、また行こうと思うようにしてほしい。広報なごやも良いですが、出かけてみようと思ってもすぐに行けない。応募したり、期日指定があったりします。	女性	南区
職員・議員の給料を引き下げることが間違っています。政務活動費を引き下げるべきです。	男性	守山区
敬老パス、回数制限なくしてほしい。今は免許があるがいずれ返上するため、回数制限はなくしてほしい。情報を入力するのにスマホ、パソコンを使ってないと入手する事ができない。高齢者にスマホ・パソコン購入の補助制度を作ってください。	男性	港区
市バスを郊外の本数を増やして欲しい。	女性	中川区
治安維持、特にお願いします。	男性	東区
誰もがパソコン、スマホ等があるわけではありません。年金暮らしの人の中には生活だけでいっぱいの人々も多くいます。せめて行政だけは”詳しくはウェブで…”ということはやめて頂きたいものです。	女性	西区
高齢者の住み良い街づくりに力を入れて欲しいと思っています。	男性	中区
福祉などの細かいところにも目を向けてほしい。	女性	緑区



## 「市政世論調査」へのご協力をお願い

調査期間 令和3年7月27日～8月10日

名古屋市

名古屋市では、市民の皆さまが普段の生活の中で感じている事やお考えなどのご意見をお聴きし、市政運営の参考にさせていただくため、毎年1回、「市政世論調査」を実施しています。

今回の調査対象者は、市内にお住まいの18歳以上の方(約196万人)の中から2,000人の皆さまを、住民基本台帳より無作為に選ばせていただきました。

突然のお願いで恐縮ではございますが、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

### ご記入にあたって

- この調査票には、ご住所やお名前を書いていただく必要はありません。
- 回答の結果は、統計的な数値として集計する以外には使用せず、個人のお名前が出ることや、調査対象者の名簿、個人を特定できる回答内容が外部に漏れることは決してございません。ご自身の率直なお考えやご意見をご記入ください。
- この調査は、あなた個人におたずねするものです。必ずご本人(封筒の宛名の方)がご回答ください。(ご本人が書くことができない場合は、身近な方がご本人のお考えを聞きながらご記入ください。)

### ◇記入の方法◇

- ご回答は、あてはまる番号に○印をつけるか、具体的な内容をご記入ください。
- ご記入には、鉛筆・ボールペンなど何をお使いいただいてもかまいません。
- 記入が終わった調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに

8月10日(火)までに郵便ポストに投函してください。

### 【お問い合わせ先】

ご不明な点がございましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

名古屋市 スポーツ市民局 しみんきょく こうちょうか 広聴課 担当：千田、紀平  
電話 972-3140 (直通) FAX 972-3164



# 令和3年度 市政世論調査



## 名古屋の魅力・住みやすさについて

### 【名古屋の魅力についてお聞きします。】

#### 問1 名古屋の誇れるところ、良いところは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

- |    |   |         |
|----|---|---------|
| 1  | 地理的に日本各地への移動が便利                             | (65.7%) |
| 2  | 名古屋人の気質                                     | (7.9%)  |
| 3  | 名古屋ことば(名古屋弁)                                | (5.5%)  |
| 4  | 名古屋名物と言われている特色ある食べ物(名古屋めし)                  | (44.1%) |
| 5  | 三英傑ゆかりの地で歴史がある                              | (39.6%) |
| 6  | ものづくりの拠点としての技術水準の高さ                         | (43.8%) |
| 7  | 活発な経済活動                                     | (15.6%) |
| 8  | 名古屋の水道水がおいしい                                | (43.7%) |
| 9  | 街並みが美しい                                     | (9.2%)  |
| 10 | 道路が広くて整備されている                               | (38.2%) |
| 11 | ごみの減量、CO <sub>2</sub> の削減など、さまざまな環境保全への取り組み | (10.6%) |
| 12 | その他(具体的に:)                                  | (4.8%)  |
| 13 | 特になし  | (3.3%)  |
|    | 無回答   | (1.2%)  |

#### 問2 名古屋の悪いところ、嫌いなところは何ですか。(〇はいくつでも)

- |    |                  |         |
|----|------------------|---------|
| 1  | 東京と大阪のはざ間で存在感がない | (25.9%) |
| 2  | 名古屋人の気質          | (10.8%) |
| 3  | 名古屋ことば(名古屋弁)     | (14.4%) |
| 4  | 歴史や伝統がない         | (1.6%)  |
| 5  | 文化、芸術的雰囲気に乏しい    | (18.6%) |
| 6  | 情報発信が上手くない       | (30.9%) |
| 7  | 活気や賑わいが少ない       | (9.2%)  |
| 8  | 観光名所が少ない         | (48.9%) |
| 9  | 街並みが美しくない        | (8.1%)  |
| 10 | 公共交通網が整っていない     | (10.1%) |
| 11 | 夏が蒸し暑い           | (63.8%) |
| 12 | 交通マナーが悪い         | (41.6%) |
| 13 | その他(具体的に:)       | (9.7%)  |
| 14 | 特になし             | (4.2%)  |
|    | 無回答              | (1.0%)  |

【名古屋の住みやすさについてお聞きします。】

問3 あなたは、名古屋が「住みやすい」と思いますか。(○は1つだけ)

1 住みやすい	(46.3%)
2 どちらかといえば住みやすい	(43.2%)
3 どちらかといえば住みにくい	(3.9%)
4 住みにくい	(1.4%)
5 わからない	⇒【問6へ】(3.4%)
無回答	(1.7%)

▶「問3で1、2を選んだ方(住みやすいと答えた方)におたずねします。」

問4 どのような点が「住みやすい」と思いますか。(○はいくつでも)

1 就業の機会が豊富である	(23.3%)
2 交通の便がよい	(65.4%)
3 住環境がよい	(37.6%)
4 買い物する場所などが近くにある生活に便利	(71.0%)
5 教育環境がよい	(8.8%)
6 子育て環境がよい	(12.5%)
7 福祉や医療体制が充実している	(25.2%)
8 建物や歩道のバリアフリー化(段差などが無いこと)が進んでいる	(4.8%)
9 緑や川などの自然環境がよい	(19.3%)
10 治安がよい	(24.5%)
11 地震や風水害など災害への備えが十分である	(4.6%)
12 スポーツ・文化・芸術的な施設や催し・イベントが多い	(7.3%)
13 その他(具体的に:)	(3.4%)
無回答	(0.9%)

「問3で3、4を選んだ方(住みにくいと答えた方)におたずねします。」

問5 どのような点が「住みにくい」と思いますか。(○はいくつでも)

1 就業の機会が不足している	(5.8%)
2 交通の便が悪い	(42.3%)
3 住環境に問題がある	(19.2%)
4 買い物する場所などが近くに無く生活に不便	(32.7%)
5 教育環境に問題がある	(13.5%)
6 子育て環境に問題がある	(11.5%)
7 福祉や医療体制が不十分である	(19.2%)
8 建物や歩道のバリアフリー化(段差などが無いこと)が遅れている	(25.0%)
9 緑や川などの自然環境に問題がある	(26.9%)
10 治安が悪い	(25.0%)
11 地震や風水害など災害への備えが不十分である	(13.5%)
12 スポーツ・文化・芸術的な施設や催し・イベントが少ない	(28.8%)
13 その他(具体的に:)	(15.4%)
無回答	(3.8%)

《すべての方におたずねします。》

問6 あなたは、これからも今の地域にずっと住み続けたいですか。(○は1つだけ)

- |                  |           |         |
|------------------|-----------|---------|
| 1 住み続けたい         | } ⇒ 【問8へ】 | (43.8%) |
| 2 どちらかといえば住み続けたい |           | (37.7%) |
| 3 どちらかといえば転居したい  |           | (7.4%)  |
| 4 転居したい          |           | (2.3%)  |
| 5 わからない          | ⇒ 【問8へ】   | (7.6%)  |
| 無回答              |           | (1.2%)  |

▶ 《問6で3、4を選んだ方(転居したいと答えた方)におたずねします。》

問7 どこに転居したいと思いますか。(○は1つだけ)

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| 1 同じ区内                   | (2.1%)  |
| 2 名古屋市内の別の区(区名:)         | (17.0%) |
| 3 愛知県内の名古屋市以外の市町村(市町村名:) | (10.6%) |
| 4 愛知県外(都道府県名・市町村名:)      | (39.4%) |
| 5 具体的にはわからない             | (27.7%) |
| 無回答                      | (3.2%)  |

《すべての方におたずねします。》

【名古屋への愛着についてお聞きします。】

問8 あなたは、名古屋に「自分のまち」としての「愛着」を感じていますか。

(○は1つだけ)

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1 感じている          | (34.8%) |
| 2 どちらかといえば感じている  | (45.2%) |
| 3 どちらかといえば感じていない | (8.2%)  |
| 4 感じていない         | (6.3%)  |
| 5 わからない          | (4.9%)  |
| 無回答              | (0.6%)  |

問9 あなたは、名古屋によそのまちと比べて自慢できることがありますか。

(○は1つだけ)

- |           |             |         |
|-----------|-------------|---------|
| 1 たくさんある  | } ⇒ (具体的に:) | (5.0%)  |
| 2 いくつかはある |             | (33.9%) |
| 3 あまりない   |             | (38.1%) |
| 4 まったくない  |             | (2.4%)  |
| 5 わからない   |             | (15.6%) |
| 無回答       |             | (5.0%)  |

【あなた自身の生活についてお聞きします。】

問 10 あなたには、趣味、スポーツ、学習活動、地域活動、仕事、子どもの成長など、何か「生きがい」と感じるものはありますか。(〇は1つだけ)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1 「生きがい」と感じるものがある                  | (31.8%) |
| 2 「生きがい」とまではいかないが、積極的に取り組んでいるものがある | (30.7%) |
| 3 特にない                             | (31.2%) |
| 4 わからない                            | (3.6%)  |
| 無回答                                | (2.7%)  |

問 11 あなたが、今後の生活を考えたとき、不安に感じることはありますか。

(〇はいくつでも)

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1 自分の健康・病気         | (64.9%) |
| 2 家族の健康・病気         | (56.8%) |
| 3 自分の進学、就職、結婚などの問題 | (7.0%)  |
| 4 家族の進学、就職、結婚などの問題 | (16.7%) |
| 5 今後の収入            | (42.4%) |
| 6 貯蓄や資産(借金や負債)     | (25.8%) |
| 7 税金や保険料などの負担      | (35.6%) |
| 8 親などの介護           | (27.0%) |
| 9 老後の生活            | (55.5%) |
| 10 家族・親族間の人間関係     | (7.9%)  |
| 11 近所との人間関係        | (6.8%)  |
| 12 仕事や職場のこと        | (14.5%) |
| 13 その他(具体的に:)      | (2.5%)  |
| 14 不安に感じることはない     | (4.7%)  |
| 無回答                | (0.7%)  |

問 12 あなたの家庭の生活の程度は、世間一般からみて、どうだと思いますか。

(〇は1つだけ)

- |       |         |
|-------|---------|
| 1 上   | (2.4%)  |
| 2 中の上 | (19.7%) |
| 3 中の中 | (48.9%) |
| 4 中の下 | (22.1%) |
| 5 下   | (6.4%)  |
| 無回答   | (0.6%)  |



問 13 あなたは、現在のご自身の生活に満足していますか。(○は1つだけ)

1	満足している	(19.6%)
2	どちらかといえば満足している	(54.7%)
3	どちらかといえば不満である	(15.4%)
4	不満である	(4.5%)
5	わからない ⇒【問 16 へ】	(4.2%)
	無回答	(1.5%)

→「問 13 で 1、2 を選んだ方 (満足していると答えた方) におたずねします。」

問 14 どのような理由で満足されていますか。(○はいくつでも)

1	健康であるから	(60.8%)
2	衣生活が豊かだから	(22.8%)
3	食生活が豊かだから	(39.0%)
4	住生活が豊かだから	(34.0%)
5	家族との生活が充実しているから	(55.2%)
6	友人、知人との人間関係が充実しているから	(31.5%)
7	地域活動やボランティア活動などで社会に貢献しているから	(6.1%)
8	仕事や勉強がうまくいっているから	(14.0%)
9	趣味、教養の時間が十分とれて充実しているから	(25.0%)
10	家具、車など耐久消費財がそろっているから	(17.5%)
11	十分な貯蓄があるから	(4.0%)
12	悩みや心配事がないから	(9.9%)
13	その他 (具体的に:)	(2.5%)
	無回答	(1.0%)

「問 13 で 3、4 を選んだ方 (不満であると答えた方) におたずねします。」←

問 15 どのような理由で不満であると感じていますか。(○はいくつでも)

1	健康でないから	(24.7%)
2	衣生活が不十分だから	(8.2%)
3	食生活が不十分だから	(11.9%)
4	住生活が不十分だから	(22.7%)
5	家族との生活がうまくいっていないから	(12.4%)
6	友人、知人との人間関係がうまくいっていないから	(5.2%)
7	社会に貢献しているという実感がないから	(14.9%)
8	仕事や勉強がうまくいっていないから	(22.7%)
9	趣味、教養の時間が十分とれないから	(18.6%)
10	家具、車など欲しいものが買えないから	(20.1%)
11	貯蓄が十分でないから	(69.1%)
12	悩みや心配事があるから	(36.6%)
13	その他 (具体的に:)	(7.7%)
	無回答	(1.5%)

## 市政について

《すべての方におたずねします。》

問 16 あなたは、名古屋市政（市の施策や事業など）に関心がありますか。

（○は1つだけ）

- |   |                  |         |
|---|------------------|---------|
| 1 | とても関心がある         | (10.1%) |
| 2 | どちらかといえば関心がある    | (44.8%) |
| 3 | どちらかといえば関心がない    | (30.2%) |
| 4 | まったく関心がない        | (4.6%)  |
| 5 | わからない ⇒ 【問 19 へ】 | (8.4%)  |
|   | 無回答              | (2.0%)  |

▶ 《問 16 で 1、2 を選んだ方（市政に関心があると答えた方）におたずねします。》

問 17 名古屋市政に関心があるのはどんな理由からですか。（○はいくつでも）

- |   |                  |         |
|---|------------------|---------|
| 1 | 自分の生活と密接な関係があるから | (67.0%) |
| 2 | 自分の住むまちに愛着があるから  | (40.6%) |
| 3 | 国や地方の政治に関心があるから  | (24.3%) |
| 4 | 税金を払っているから       | (43.4%) |
| 5 | その他（具体的に：）       | (3.7%)  |
|   | 無回答              | (0.4%)  |

《問 16 で 3、4 を選んだ方（市政に関心がないと答えた方）におたずねします。》 ←

問 18 名古屋市政に関心がないのはどんな理由からですか。（○はいくつでも）

- |   |                  |         |
|---|------------------|---------|
| 1 | 自分の生活にあまり関係がないから | (24.2%) |
| 2 | 自分の住むまちに愛着がないから  | (8.3%)  |
| 3 | 国や地方の政治に関心がないから  | (25.4%) |
| 4 | 市政がわかりにくいから      | (50.1%) |
| 5 | 忙しくて考える暇がないから    | (21.8%) |
| 6 | その他（具体的に：）       | (10.6%) |
| 7 | 特にない             | (6.8%)  |
|   | 無回答              | (0.9%)  |



《すべての方におたずねします。》

問19と問20の項目は、現在、名古屋市が進めている事業を分野別に30項目にまとめたものです。それぞれの項目の具体的な内容は、次ページに記載してあります。

問19 あなたは、最近、名古屋市が特によく取り組んでいると思う項目はどれですか。  
(○はいくつでも)

＜あてはまる項目がない場合は、32「特にない」の番号に○印をつけてください。＞

1 高齢者福祉 (20.8%)	9 ごみの減量と処理 (21.7%)	17 市街地の整備 (11.5%)	25 産業振興 (4.1%) <sub>マイス</sub>
2 児童福祉 (14.3%)	10 学校教育 (7.5%)	18 都市景観 (6.1%)	26 観光・MICE (3.9%)
3 障害者福祉 (8.1%)	11 生涯学習 (3.5%)	19 住宅 (2.1%)	27 都市農業 (0.3%)
4 福祉のまちづくり (6.0%)	12 スポーツ・レクリエーション (3.3%)	20 公共交通 (15.1%)	28 消費者・勤労者 (0.9%)
5 健康・医療 (17.7%)	13 文化 (3.8%)	21 道路交通 (11.4%)	29 人権 (1.0%)
6 災害の防止 (12.7%)	14 コミュニティ・市民活動 (2.6%)	22 港湾・空港 (1.3%)	30 市民サービス (5.3%)
7 環境の保全 (3.2%)	15 男女平等参画 (0.9%)	23 情報・通信 (1.0%)	
8 緑・水環境 (7.3%)	16 国際都市 (2.2%)	24 水・エネルギー (6.3%)	
31 その他（具体的に：）			(1.6%)
32 特にない 無回答			(33.1%) (4.4%)

問20 あなたが、今後、名古屋市に特に力を入れて進めて欲しい項目はどれですか。  
(○はいくつでも)

＜あてはまる項目がない場合は、32「特にない」の番号に○印をつけてください。＞

1 高齢者福祉 (39.6%)	9 ごみの減量と処理 (13.6%)	17 市街地の整備 (14.1%)	25 産業振興 (8.2%) <sub>マイス</sub>
2 児童福祉 (24.1%)	10 学校教育 (24.8%)	18 都市景観 (14.1%)	26 観光・MICE (10.3%)
3 障害者福祉 (17.7%)	11 生涯学習 (8.4%)	19 住宅 (8.9%)	27 都市農業 (4.7%)
4 福祉のまちづくり (16.0%)	12 スポーツ・レクリエーション (6.2%)	20 公共交通 (24.7%)	28 消費者・勤労者 (10.3%)
5 健康・医療 (38.6%)	13 文化 (12.4%)	21 道路交通 (17.6%)	29 人権 (8.0%)
6 災害の防止 (30.2%)	14 コミュニティ・市民活動 (3.7%)	22 港湾・空港 (3.1%)	30 市民サービス (22.7%)
7 環境の保全 (17.9%)	15 男女平等参画 (5.2%)	23 情報・通信 (9.0%)	
8 緑・水環境 (19.6%)	16 国際都市 (7.6%)	24 水・エネルギー (11.9%)	
31 その他（具体的に：）			(4.6%)
32 特にない 無回答			(6.3%) (2.1%)

### 30項目の具体的な内容〈参考〉

1. 高齢者福祉 (介護サービスの充実、高齢者が生きがいを感じ安心して暮らすための支援など)
2. 児童福祉 (保育の充実、子どもや子育て家庭に対する支援、虐待への対策など)
3. 障害者福祉 (障害者のための施設や制度の充実、仕事をもって暮らすための支援など)
4. 福祉のまちづくり (バリアフリーのまちづくり、高齢者の知恵や経験を生かした地域活動の推進など)
5. 健康・医療 (市民の健康づくり、病気の予防、感染症対策や医療の充実など)
6. 災害の防止 (地震対策や河川・下水道の水害対策、消防・救急の体制の充実など)
7. 環境の保全 (温室効果ガスの排出抑制などの地球環境問題、公害防止への取り組みなど)
8. 緑・水環境 (まちに緑を増やしたり、公園の整備やうるおいのある水辺づくりへの取り組みなど)
9. ごみの減量と処理 (ごみの発生を抑えること、リサイクルの推進、処理施設の整備など)
10. 学校教育 (幼児期から大学までの教育内容や教育環境の充実、保護者に対する経済的支援など)
11. 生涯学習 (誰もが学びたいときに自由に学べるような環境づくりやそのための情報提供など)
12. スポーツ・レクリエーション (スポーツやレクリエーション活動の普及、施設の整備など)
13. 文化 (芸術や文化活動の支援、独自の魅力・文化の発信、文化財を守ることなど)
14. コミュニティ・市民活動 (住民が地域で活動するための条件整備や活動を活発にしていくことなど)
15. 男女平等参画 (性別にかかわる人権侵害の解消、あらゆる分野における女性の活躍推進など)
16. 国際都市 (国際交流の推進、外国人市民が暮らしやすいまちづくりなど)
17. 市街地の整備 (土地の合理的な利用、まちの整備など)
18. 都市景観 (魅力あるまちなみづくり、歴史的に重要な建築物の保存・活用など)
19. 住宅 (質の高い住まいづくりや住まいの確保への支援など)
20. 公共交通 (市バス・地下鉄などの公共交通の利便性向上や利用促進など)
21. 道路交通 (車道や歩道など道路の整備、駐車・駐輪対策、交通安全対策など)
22. 港湾・空港 (国際競争力をもつ港や空港を整備することなど)
23. 情報・通信 (情報セキュリティの確保、安全で格差のない情報化の推進など)
24. 水・エネルギー (安心・安全でおいしい水道水の安定的な供給、地球環境に配慮したエネルギー利用の促進など)
25. 産業振興 (中小企業や商店街の支援、企業誘致や創業支援、研究や開発の活発化など)
26. 観光・MICE<sup>マイス</sup> (観光客を増やしたり、国際会議や見本市などのMICEを誘致したりすることなど)
27. 都市農業 (農業への支援、農業を通じた交流の推進など)
28. 消費者・勤労者 (消費者を守る取り組み、ワーク・ライフ・バランスや就労支援の推進など)
29. 人権 (人権が尊重され差別や偏見がない社会の実現をめざすことなど)
30. 市民サービス (情報公開や情報提供・情報発信の推進、区役所・支所などにおける市民の利便性を向上させることなど)

## 【行政改革について】

行政運営にあたって、常に組織及び運営の合理化に努め、最少の経費で最大の効果をあげることが、地方公共団体の責務です（地方自治法第2条）。

名古屋市においては、これまでも計画的な定員管理や、外郭団体の見直しなどに努め、簡素で効率的な行政運営に取り組んできておりますが、今後も引き続き行政改革に取り組んでいきます。

問 21 次の行政改革の取り組みのなかで、名古屋市が特によく取り組んでいるとあなたが思うものはどれですか。（○は3つまで）

- |    |   |         |
|----|---|---------|
| 1  | 行政評価による行政資源の有効活用                          | (3.6%)  |
| 2  | 外郭団体の見直し（財政的・人的関与の見直し）                    | (3.7%)  |
| 3  | 職員数の見直し                                   | (5.3%)  |
| 4  | 業務の民間委託や民営化                               | (6.0%)  |
| 5  | IT活用による利便性の高いサービスの提供（電子申請始め電子行政サービスの推進など） | (6.7%)  |
| 6  | 職員の意識改革、資質の向上                             | (7.2%)  |
| 7  | 市政に関する情報提供                                | (9.3%)  |
| 8  | 市民の市政への参画（タウンミーティングやパブリックコメントなどの実施）       | (1.5%)  |
| 9  | その他（具体的に：）                                | (0.6%)  |
| 10 | 特にない                                      | (19.7%) |
| 11 | わからない                                     | (50.4%) |
|    | 無回答                                       | (6.1%)  |

問 22 次の行政改革の取り組みのなかで、名古屋市に特に力を入れて進めてほしいとあなたが思うものはどれですか。（○は3つまで）

- |    |   |         |
|----|---|---------|
| 1  | 行政評価による行政資源の有効活用                          | (16.2%) |
| 2  | 外郭団体の見直し（財政的・人的関与の見直し）                    | (20.4%) |
| 3  | 職員数の見直し                                   | (18.3%) |
| 4  | 業務の民間委託や民営化                               | (10.0%) |
| 5  | IT活用による利便性の高いサービスの提供（電子申請始め電子行政サービスの推進など） | (26.2%) |
| 6  | 職員の意識改革、資質の向上                             | (31.6%) |
| 7  | 市政に関する情報提供                                | (15.9%) |
| 8  | 市民の市政への参画（タウンミーティングやパブリックコメントなどの実施）       | (6.1%)  |
| 9  | その他（具体的に：）                                | (2.5%)  |
| 10 | 特にない                                      | (7.8%)  |
| 11 | わからない                                     | (18.7%) |
|    | 無回答                                       | (5.1%)  |

### 行政評価とは-

行政評価とは、名古屋市が実施している事業（手段）について、施策（目標）の実現に向け、事業の実績や要した経費といった費用対効果の観点から点検・評価をするものです。点検・評価の結果に基づき事業の改善、見直しや整理合理化を進めることで、限りある行政資源の有効活用などを図っています。

### 名古屋市の外郭団体とは-

公益財団法人名古屋国際センターなど、名古屋市が一定の出資をしている公益法人や株式会社などの団体で、24団体あります。

(令和2年7月1日現在)



**問 23** 名古屋市の施策や事業に対して、ご意見・ご要望があれば、以下の欄にご自由にお書きください。

※いただいたご意見・ご要望は今後の市政の参考とさせていただきます。なお、それらについて、個別での回答は致しかねますので、ご了承ください。



過去の調査結果は、名古屋市公式ウェブサイト (<http://www.city.nagoya.jp/>) 内の「広報・広聴」のページに掲載してあります。

今回の結果につきましても、集計作業終了後、市公式ウェブサイトなどで報告させていただく予定です。

最後に、裏面の「あなたご自身に関する質問」にお進みください。



◎ アンケートを統計的に分析するために、あなたご自身についておうかがいします。

F 1 性別 (○は1つだけ)

1 男性 (45.4%)	2 女性 (53.0%)	無回答 (1.6%)
--------------	--------------	------------

F 2 年代 (○は1つだけ)

1 10歳代 (1.6%)	4 40歳代 (18.1%)	7 70歳代以上 (25.7%)
2 20歳代 (7.1%)	5 50歳代 (18.3%)	無回答 (1.5%)
3 30歳代 (11.4%)	6 60歳代 (16.3%)	

F 3 職業 (○は1つだけ)

1 会社員 (フルタイム) (30.7%)	5 家事専業 (12.9%)
2 公務員 (3.1%)	6 学生 (3.0%)
3 自営・自由業 (7.4%)	7 無職 (19.0%)
4 アルバイト・パート (派遣も含む) (17.8%)	8 その他 (4.4%)
	無回答 (1.7%)

F 4 居住区 (○は1つだけ)

1 千種区 (6.3%)	5 中村区 (5.5%)	9 熱田区 (2.5%)	13 守山区 (7.8%)
2 東区 (2.9%)	6 中区 (3.3%)	10 中川区 (10.5%)	14 緑区 (10.7%)
3 北区 (7.6%)	7 昭和区 (5.2%)	11 港区 (5.6%)	15 名東区 (5.5%)
4 西区 (7.0%)	8 瑞穂区 (4.9%)	12 南区 (5.4%)	16 天白区 (7.3%)
			無回答 (2.0%)

F 5 あなたは、生まれてからずっと名古屋市にお住まいですか。(○は1つだけ)

1 生まれてからずっと名古屋市に住んでいる (進学や転勤で一時的に名古屋市を離れた方も含む) (45.6%)
2 名古屋市以外から引っ越してきた (52.3%)
無回答 (2.2%)

※ F 5 で 2 を選んだ方 (名古屋市以外から引っ越してきた方) におたずねします。 ※

F 6 名古屋市へはどちらから引っ越してきましたか。(○は1つだけ)

1 東海三県 (愛知・岐阜・三重) から (48.1%)
2 東海三県以外から (50.9%)
無回答 (1.0%)

※ すべての方におたずねします。 ※

F 7 あなたが名古屋市にお住まいになって、何年になりますか。(○は1つだけ)

1 5年未満 (5.9%)	4 20年以上 30年未満 (12.5%)
2 5年以上 10年未満 (6.0%)	5 30年以上 (63.1%)
3 10年以上 20年未満 (10.7%)	無回答 (1.8%)

アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
返信用封筒に入れ、8月10日(火)までにポストに投函してください。



---

---

令和 3 年 度

## 第60回 市政世論調査

---

発行	名古屋市
編集	名古屋市スポーツ市民局市民生活部広聴課
発行年月	令和 3 年 12 月
発行部数	250部
委託	コムワークスエンジニアリング株式会社

---

---